
宮下病院の現状と取り巻く環境

2019年10月18日

1	資料概要	• • • • •	P.2
2	宮下病院の概要	• • • • •	P.3
3	宮下病院の運営状況	• • • • •	P.6
4	医療機関リスト・マップ	• • • • •	P.13
5	患者流出状況	• • • • •	P.17
6	人口推計	• • • • •	P.21
7	患者推計	• • • • •	P.25

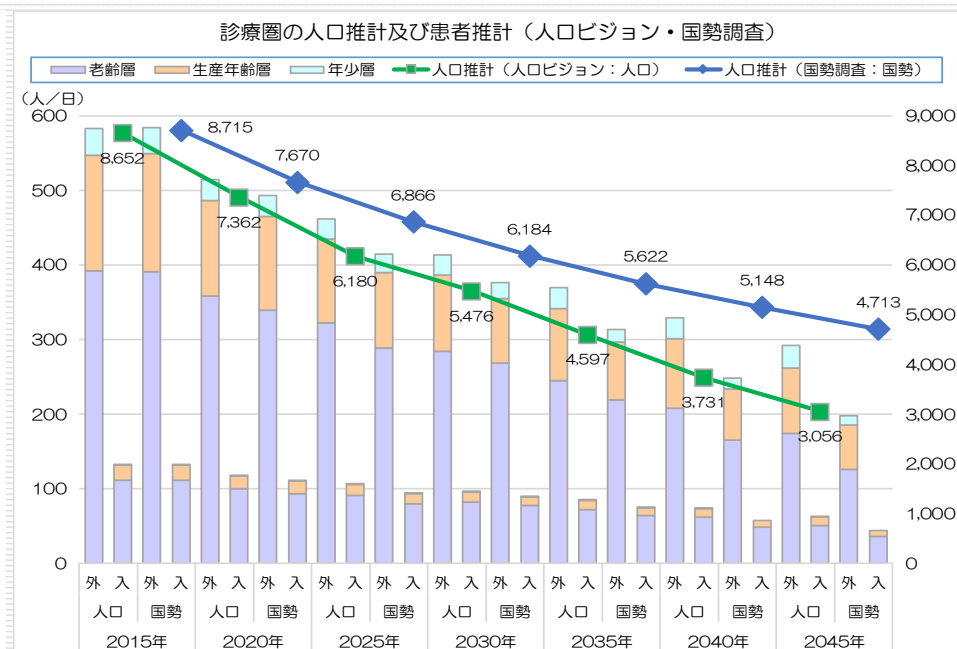
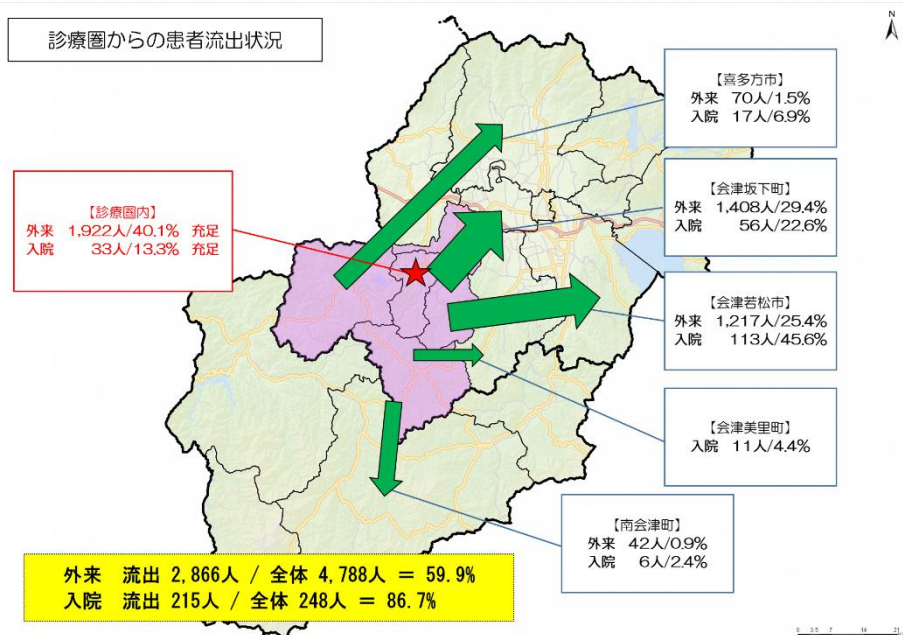
1 資料概要

■ 宮下病院の現状

- ・ 診療圏で唯一入院設備を持つ「病院」。最も近い他の病院までは20km
- ・ 1日平均の外来患者数は59.1人～57.9人、入院患者数は13.6～10.2人、病床利用率は42.6%～31.9%で推移。（2016～2018年度）
- ・ 2018年11月より介護保険に係る訪問看護事業を開始。
- ・ 出前講座・院内健康教室の取組は増加傾向。
- ・ 診療圏の入院患者の8割以上、外来患者の約6割が診療圏外に流出。

■ 診療圏人口・患者の将来推計

- ・ いずれも減少傾向。5割～3割程度の減少が予測。（2015～2045年度）



2 宮下病院の概要

(1) 病院情報

病院名	福島県立宮下病院
住所	福島県大沼郡三島町大字宮下字水尻1150
診療圏	柳津町、三島町、金山町、昭和村
病床数	一般32床
診療科	内科〔毎週月～金〕、外科〔毎週月・火・木・金午前 ※金は月1回のみ〕、整形外科〔毎週水午前 ※第5週休診〕、精神科（心身医療・もの忘れ外来）〔毎週火午前 ※第3・5週休診〕、耳鼻いんこう科〔毎週月午前〕、皮膚科〔第1・3木午前〕
施設基準等	一般病棟入院基本料（10対1）、重症者等療養環境特別加算、感染防止対策加算2、医療安全対策加算2、がん治療連携指導料、入院時食事療養（1）、認知症ケア加算2、医療安全対策地域連携加算2、薬剤管理指導料、後発医薬品使用体制加算1、運動器リハビリテーション料（3）、呼吸器リハビリテーション料（2）、在宅患者訪問褥瘡管理指導料、遠隔画像診断（送信側）、検体検査管理加算（1）、コンピューター断層撮影（CT撮影）、胃瘻造設術、胃瘻造設時嚥下機能評価加算
建設年月	昭和44年11月（築50年）
指定機関等	へき地医療拠点病院、救急協力病院

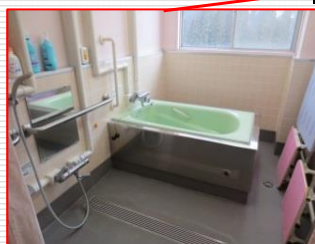
2 宮下病院の概要

(2) 病院地図

2 階

(狭隘な病棟廊下・ベッド搬出困難)

(介護浴槽が設置できず
個浴のみの対応)



(共有スペースがなくステーションでの食事)



(狭隘な待合室)



(正面玄関から救急患者搬入)



1 階

外来受付ホール

駐車場

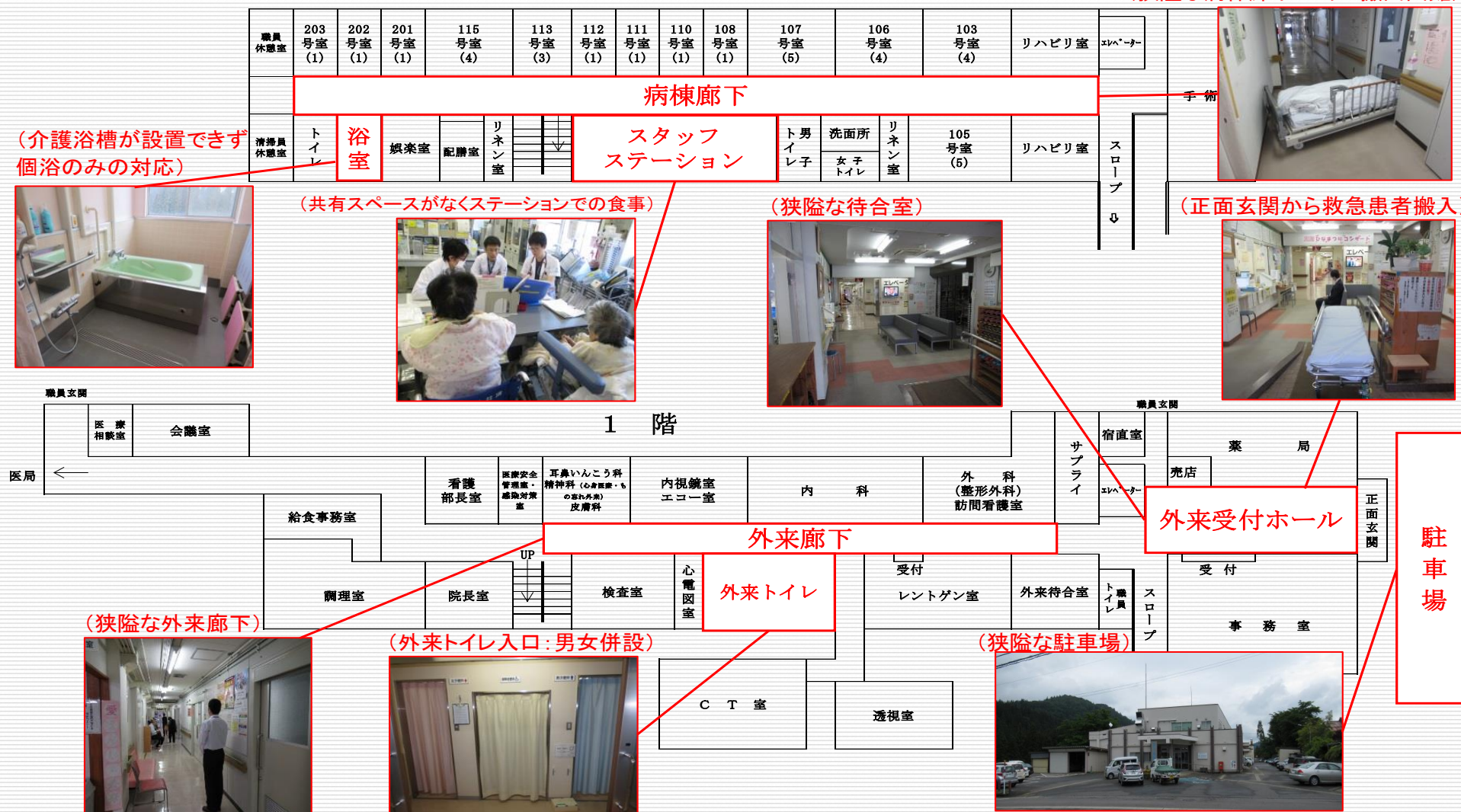
(狭隘な外来廊下)



(外来トイレ入口: 男女併設)



(狭隘な駐車場)



2 宮下病院の概要

(3) 地域の特徴

■ 概要

- 宮下病院が立地する三島町を含む奥会津地域は、県の西部に位置し、尾瀬を源流とする只見川及びその支流沿いにある山間の地域で、冬は積雪が2mを超えることもある豪雪地域。

■ 只見線

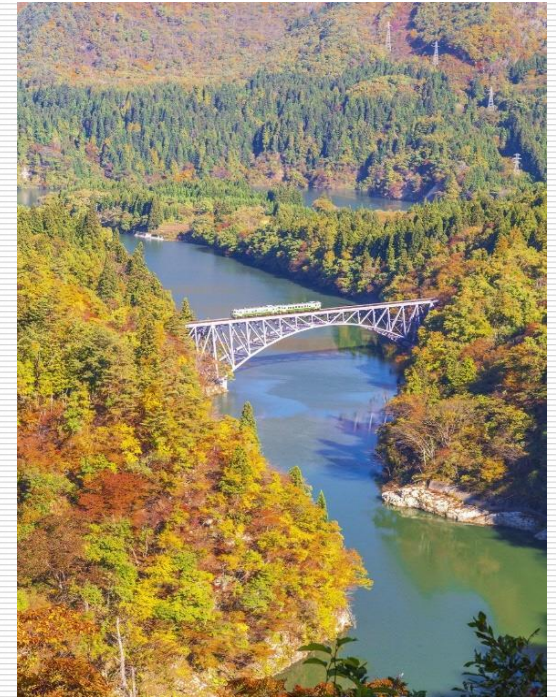
- 只見川に沿って走るJR只見線は、新潟・福島豪雨による被害からの全面再開に向けた取組が行われ、渓谷と鉄道が織り成す四季折々の風景を楽しむ観光キャンペーンも展開されている。

■ 移住

- 住まいや仕事の確保など移住への支援も積極的に行われており、地域への移住・二地域居住世帯が増えているところ。

■ 地域づくり

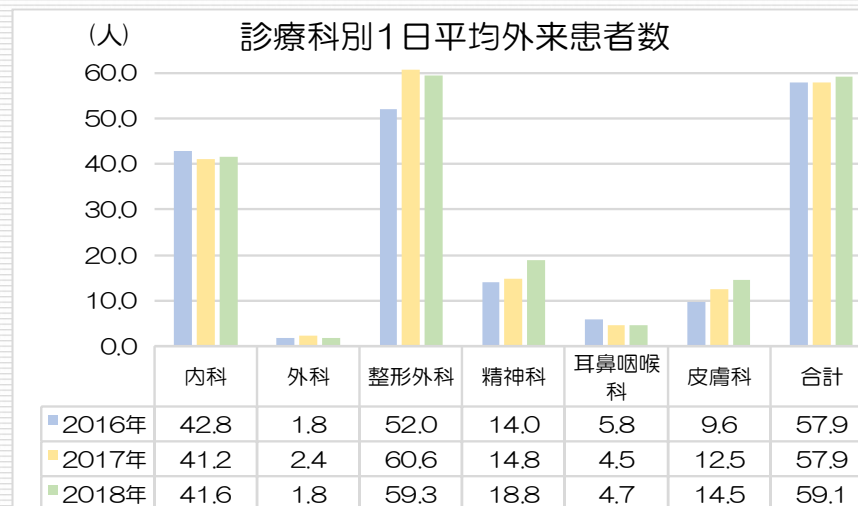
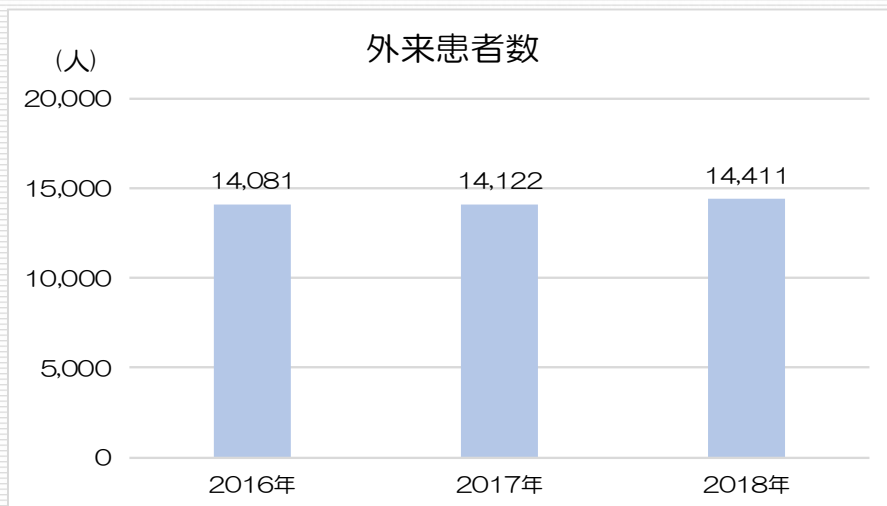
- 雪国ならではの民具作りの知恵や、暮らしに根付く民俗行事が継承され、町民が守り継いできた文化を大切にする地域づくりが展開されている。



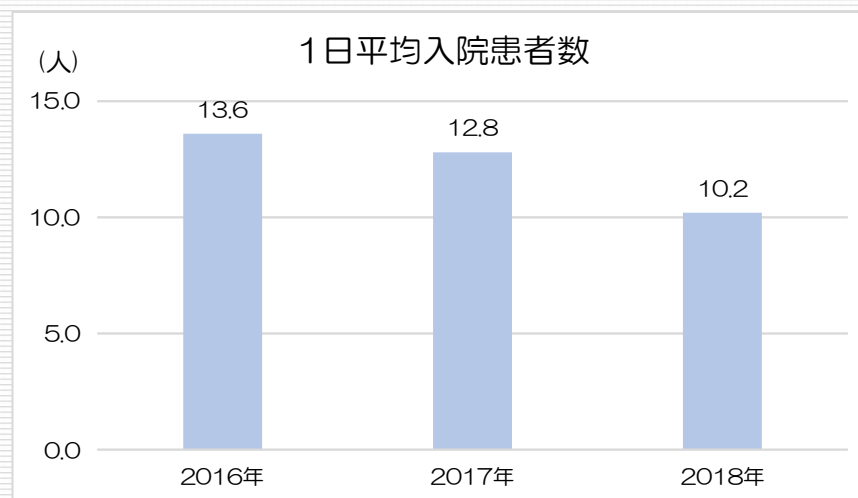
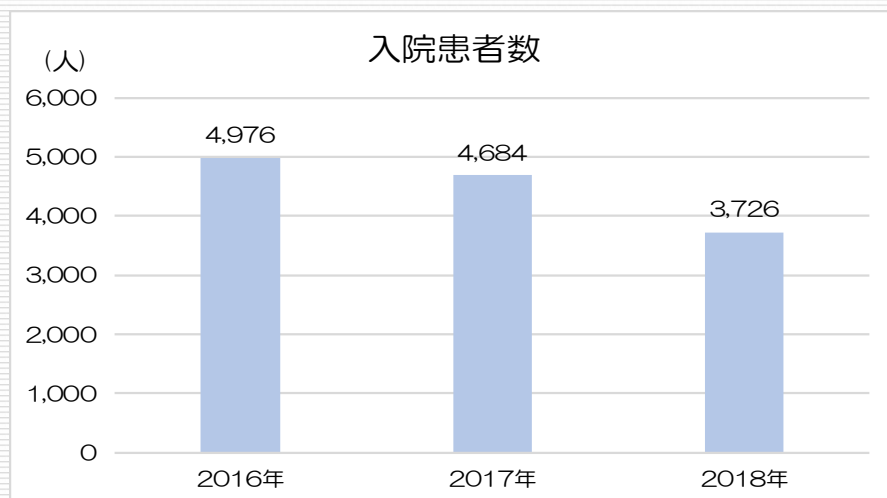
<写真> 第一只見川橋梁（上）、奥会津編み組細工（下）

3 宮下病院の運営状況

(1) 外来患者数の推移

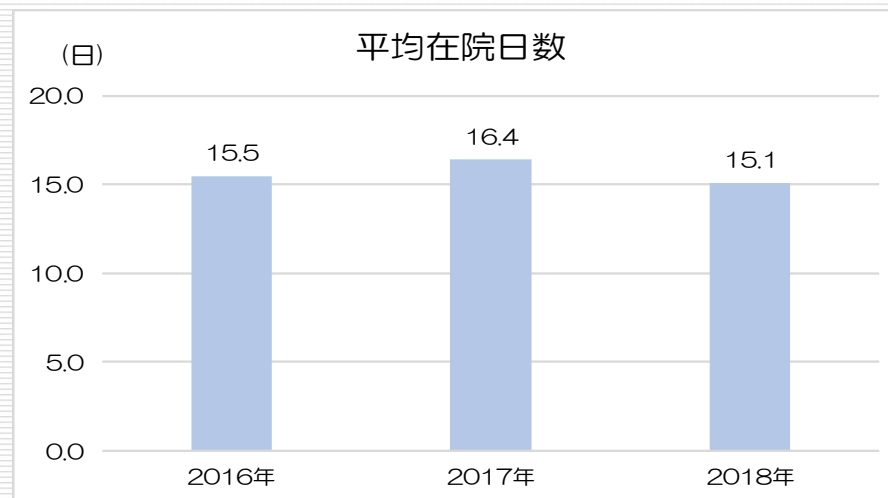
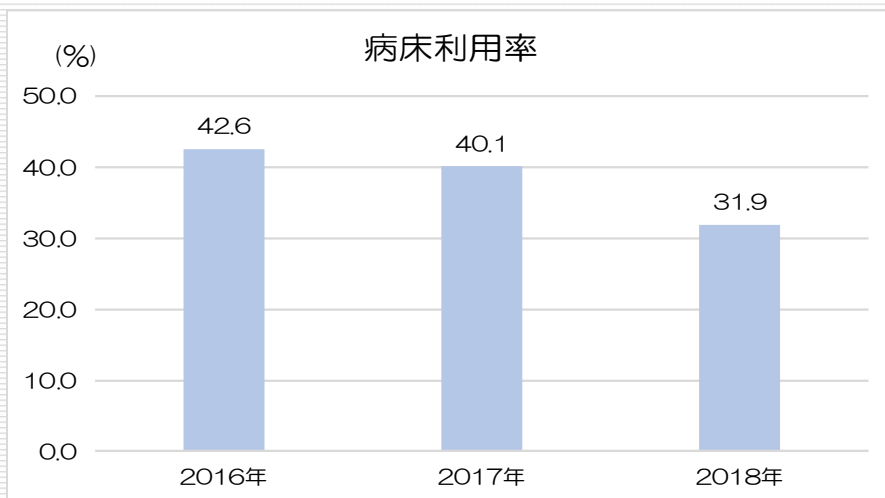


(2) 入院患者数の推移

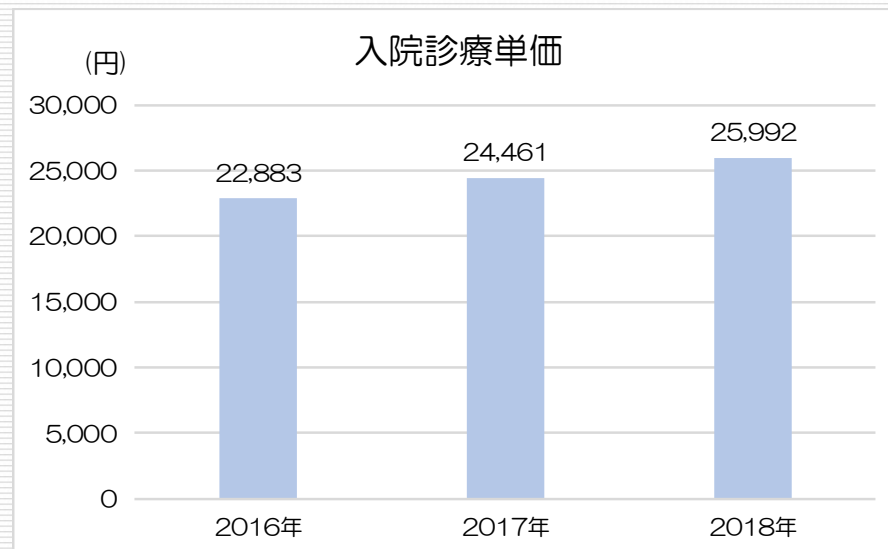
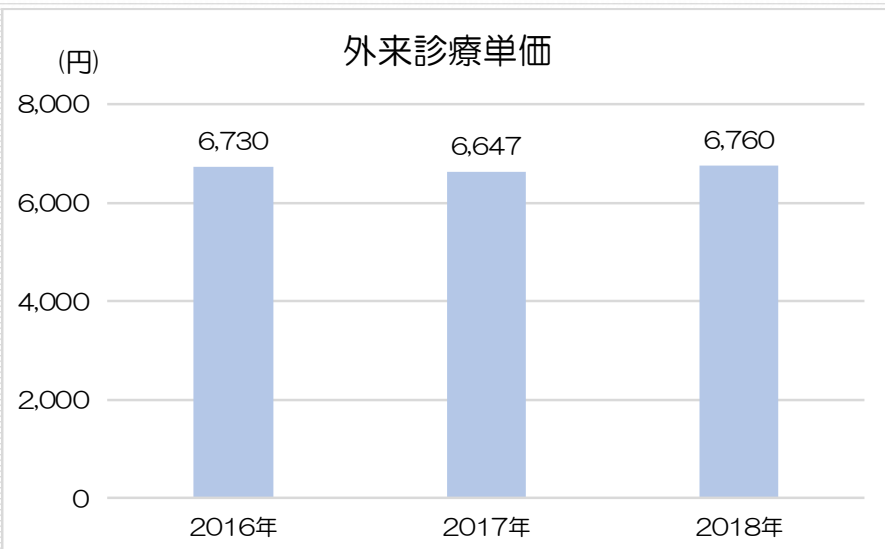


3 宮下病院の運営状況

(3) 病床利用率・平均在院日数



(4) 診療単価



3 宮下病院の運営状況

(5) 訪問診療・訪問看護



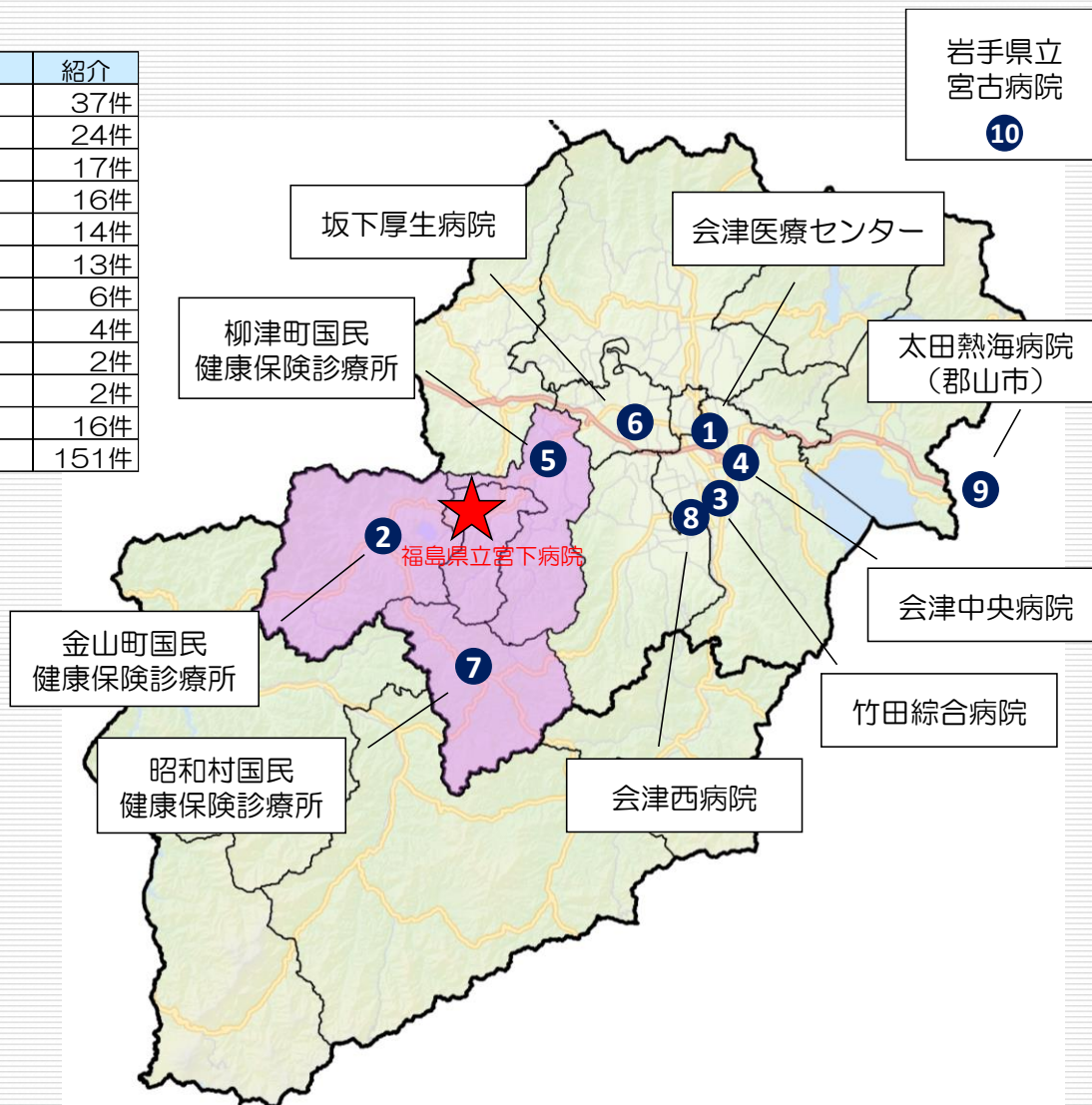
(6) 出前講座・院内健康教室



3 宮下病院の運営状況

(7) 医療機関・介護施設連携状況（紹介件数）

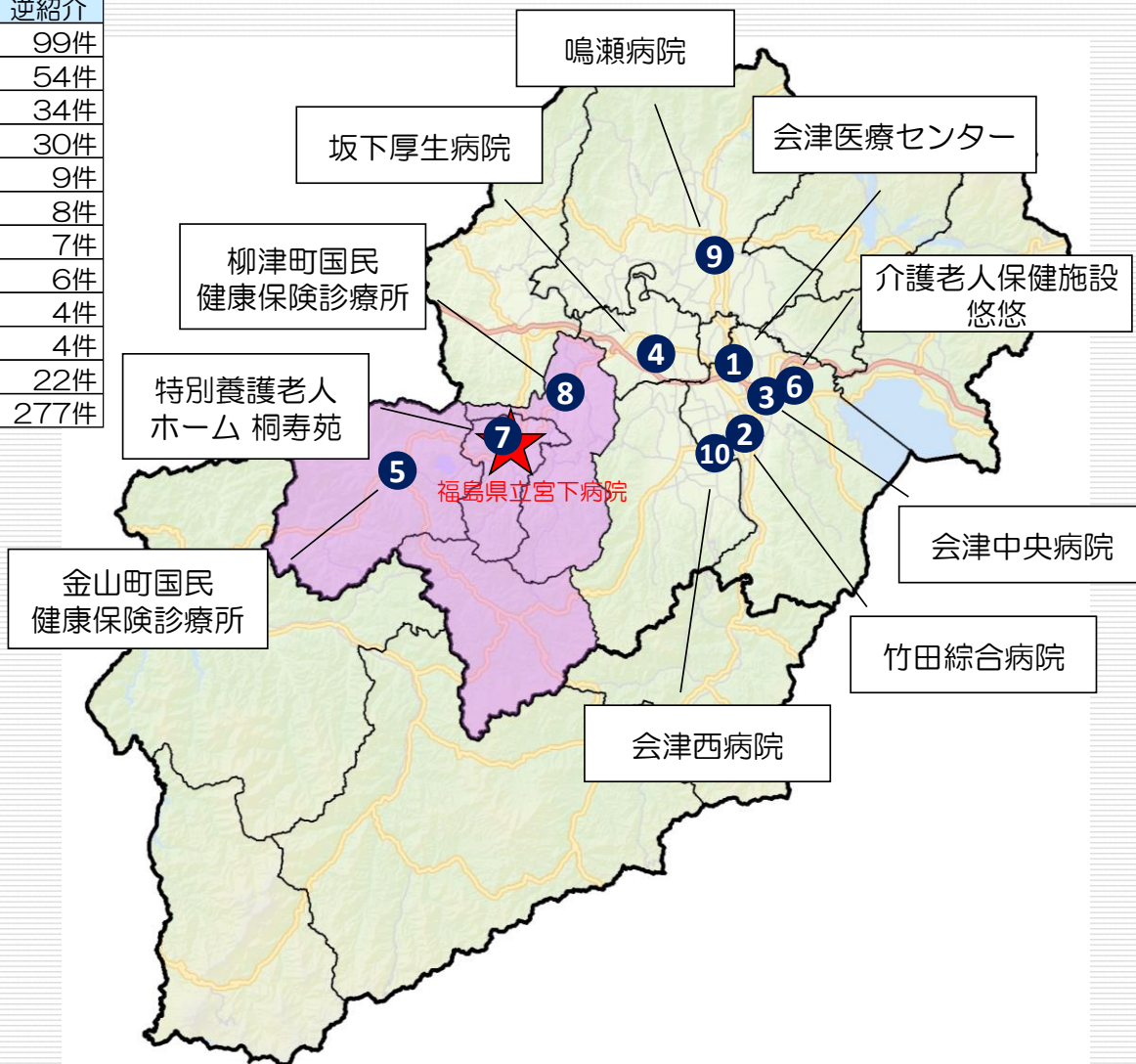
No.	施設名	紹介
1	会津医療センター	37件
2	金山町国民健康保険診療所	24件
3	竹田綜合病院	17件
4	会津中央病院	16件
5	柳津町国民健康保険診療所	14件
6	坂下厚生病院	13件
7	昭和村国民健康保険診療所	6件
8	会津西病院	4件
9	太田熱海病院	2件
10	岩手県立宮古病院	2件
	その他の医療機関・介護施設等	16件
	合計	151件



3 宮下病院の運営状況

(8) 医療機関・介護施設連携状況（逆紹介件数）

No.	施設名	逆紹介
1	会津医療センター	99件
2	竹田綜合病院	54件
3	会津中央病院	34件
4	坂下厚生病院	30件
5	金山町国民健康保険診療所	9件
6	介護老人保健施設 悠悠	8件
7	特別養護老人ホーム 桐寿苑	7件
8	柳津町国民健康保険診療所	6件
9	鳴瀬病院	4件
10	会津西病院	4件
	その他の医療機関・介護施設等	22件
	合計	277件

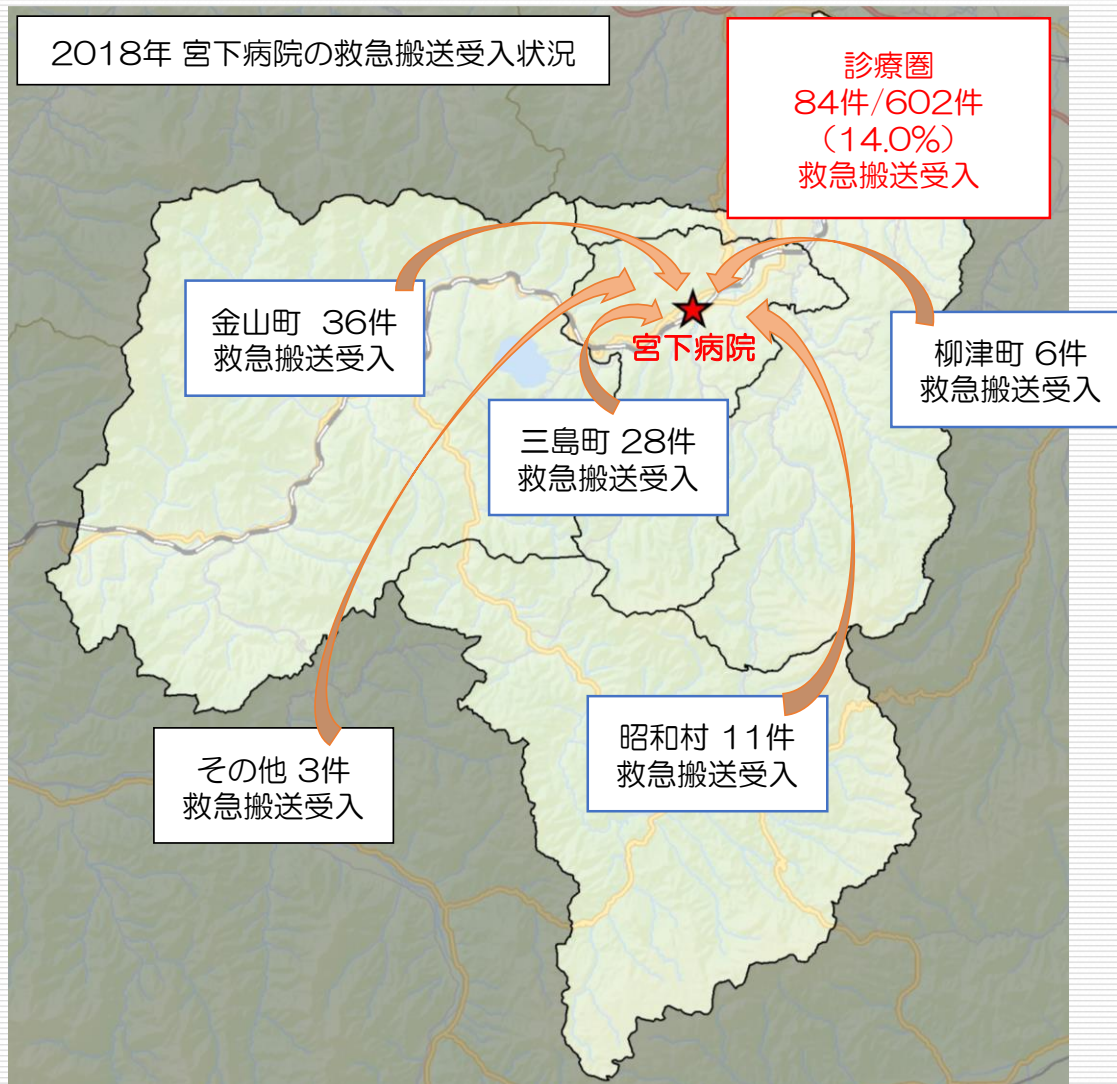


3 宮下病院の運営状況

(9) 救急搬送受入状況

診療圏における救急搬送発生件数・宮下病院受入件数

町・村		2017年	2018年
診療圏	発生件数	557件	602件
	受入件数	67件	84件
	受入割合	12.0%	14.0%
柳津町	発生件数	215件	252件
	受入件数	2件	6件
	受入割合	0.9%	2.4%
三島町	発生件数	106件	113件
	受入件数	21件	28件
	受入割合	19.8%	24.8%
金山町	発生件数	145件	138件
	受入件数	37件	36件
	受入割合	25.5%	26.1%
昭和村	発生件数	91件	99件
	受入件数	5件	11件
	受入割合	5.5%	11.1%
その他	発生件数	—	—
	受入件数	2件	3件
	受入割合	—	—



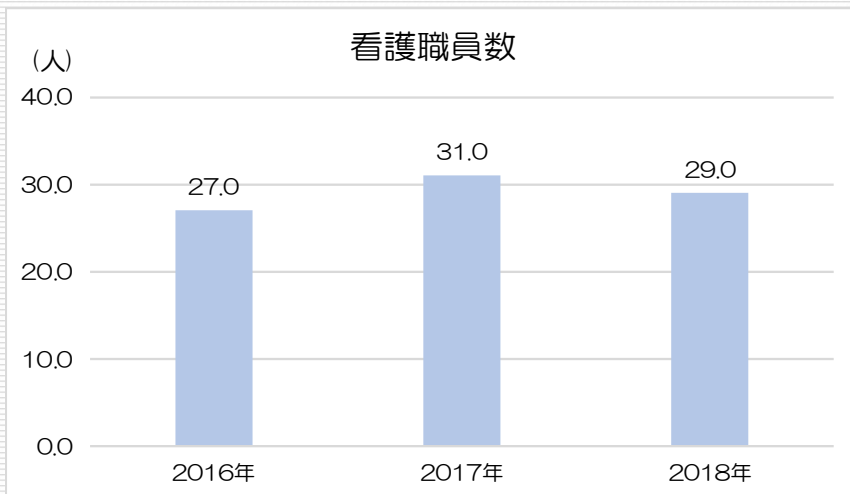
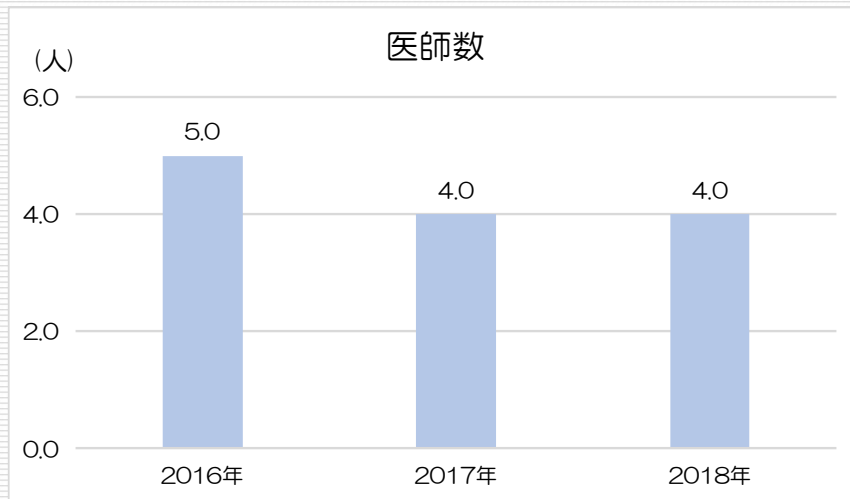
3 宮下病院の運営状況

(10) 職員数

宮下病院職員数

2019年4月1日現在

診療部	内科	医師	2
	外科	医師（院長）	1
	検査	検査技師	1
		補助	1
	放射線	放射線技師	2
	栄養管理	管理栄養士	2
	リハビリ	理学療法士	1
柔道整復師		1	
小計			11
看護部	外来	看護師	11
		准看護師	1
	病棟	看護師	16
		准看護師	2
	部長室	看護師 （部長、医療安全担当、感染対策担当、在宅療養支援担当）	1
小計			31
薬剤部	薬剤師		2
	補助		1
小計			3
事務部			6
小計			6
合計			51



※外来看護師育休1名含まず

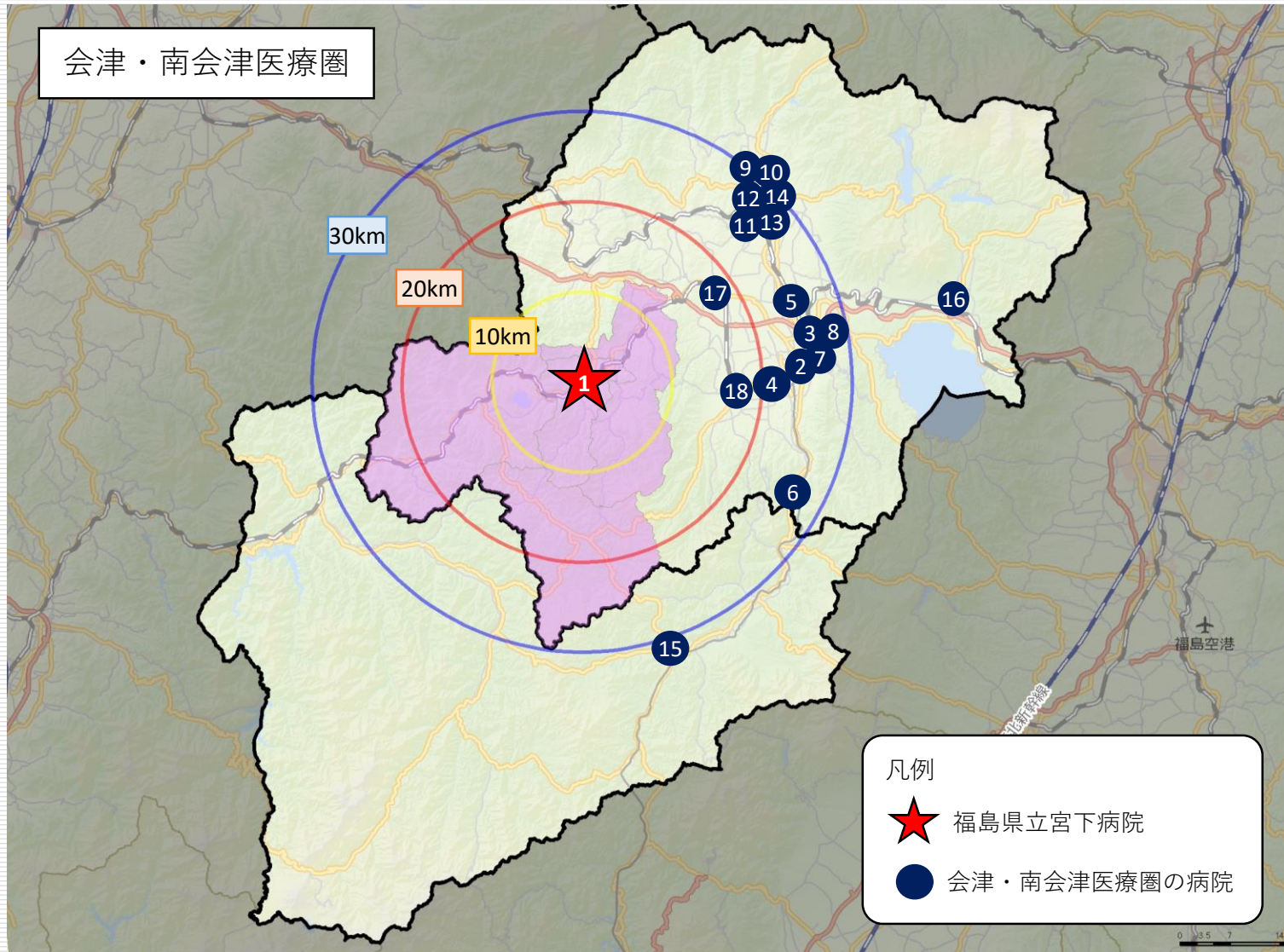
4 医療機関リスト・マップ

- 宮下病院は、**診療圏で唯一入院設備を持つ「病院」**である。
- 立地する三島町から約20kmの範囲に、坂下厚生総合病院と高田厚生総合病院が存在する。

No.	病院名	住所	病床数	病床数							
				一般	医療療養	介護療養	介護医療院	精神病床	結核病床	感染病床	
1	福島県立宮下病院	三島町大字宮下字水尻1150	32	32							
2	竹田総合病院	会津若松市山鹿町3-27	837	693				144			
3	会津中央病院	会津若松市鶴賀町1-1	713	713							
4	医療法人明精会 会津西病院	会津若松市北会津町東小松2335	378	68				310			
5	公立大学法人 福島県立医科大学会津医療センター附属病院	会津若松市河東町谷沢字前田21番地2	226	204					14	8	
6	芦ノ牧温泉病院	会津若松市大戸町大字芦ノ牧字壇ノ下811-1	120		120						
7	公益財団法人 穴澤病院	会津若松市宮町1-1	73		73						
8	つるが松窪病院	会津若松市一箕町大字鶴賀字苅林39-1	70					70			
9	医療法人昨雲会飯塚病院	喜多方市松山町村松字北原3634-1	410					410			
10	医療法人昨雲会飯塚病院附属有隣病院	喜多方市松山町村松字北原3643-1	160	160							
11	医療法人佐原病院	喜多方市永久7689-1	128	35	93						
12	医療法人社団日新会 入澤病院	喜多方市蒔田3106-2	108		20		88				
13	鳴瀬病院	喜多方市字稲荷宮7307-1	90		64	26					
14	医療法人社団小野病院	喜多方市字沼田6994	60	60							
15	福島県立南会津病院	南会津町永田字風下14-1	98	98							
16	猪苗代町立猪苗代病院	猪苗代町字梨木西65	65	65							
17	福島県厚生農業協同組合連合会 坂下厚生総合病院	会津坂下町逆水50	177	177							
18	福島県厚生農業協同組合連合会高田厚生病院	会津美里町字高田甲2981	199	58	50			91			

「東北厚生局 届出受理医療機関名簿（2019年5月1日）」より
「福島県病床機能報告（平成29年度）」より

4 医療機関リスト・マップ



4 医療機関リスト・マップ

- 宮下病院の診療圏には、無床診療所が6施設、特別養護老人ホームが4施設存在。

No	一般診療所名	住所	病床数
1	柳津町国民健康保険診療所	柳津町大字柳津字龍蔵庵乙5 1 0	0
2	柳津町国民健康保険診療所西山出張所	柳津町大字砂子原字居平2 4 0 - 3	0
3	金山町国民健康保険診療所	金山町大字川口字金洗道上1 5 5 8	0
4	金山町国民健康保険診療所沼沢出張診療所	金山町大字沼沢字上田表9 6 3 - 1	0
5	昭和村国民健康保険診療所	昭和村大字小中津川字石仏1 8 3 6	0
6	金山町国民健康保険診療所横田出張診療所	金山町大字横田字古町6 8 5 - 1	0

No	正式名称	住所	収容数
1	特別養護老人ホーム 福柳苑	福島県河沼郡柳津町飯谷字前林甲370	80
2	特別養護老人ホーム 桐寿苑	福島県大沼郡三島町宮下字坂ノ下659	50
3	特別養護老人ホーム かねやまホーム	福島県大沼郡金山町中川沖根原1324	80
4	特別養護老人ホーム 昭和ホーム	福島県大沼郡昭和村小中津川石仏1930	30

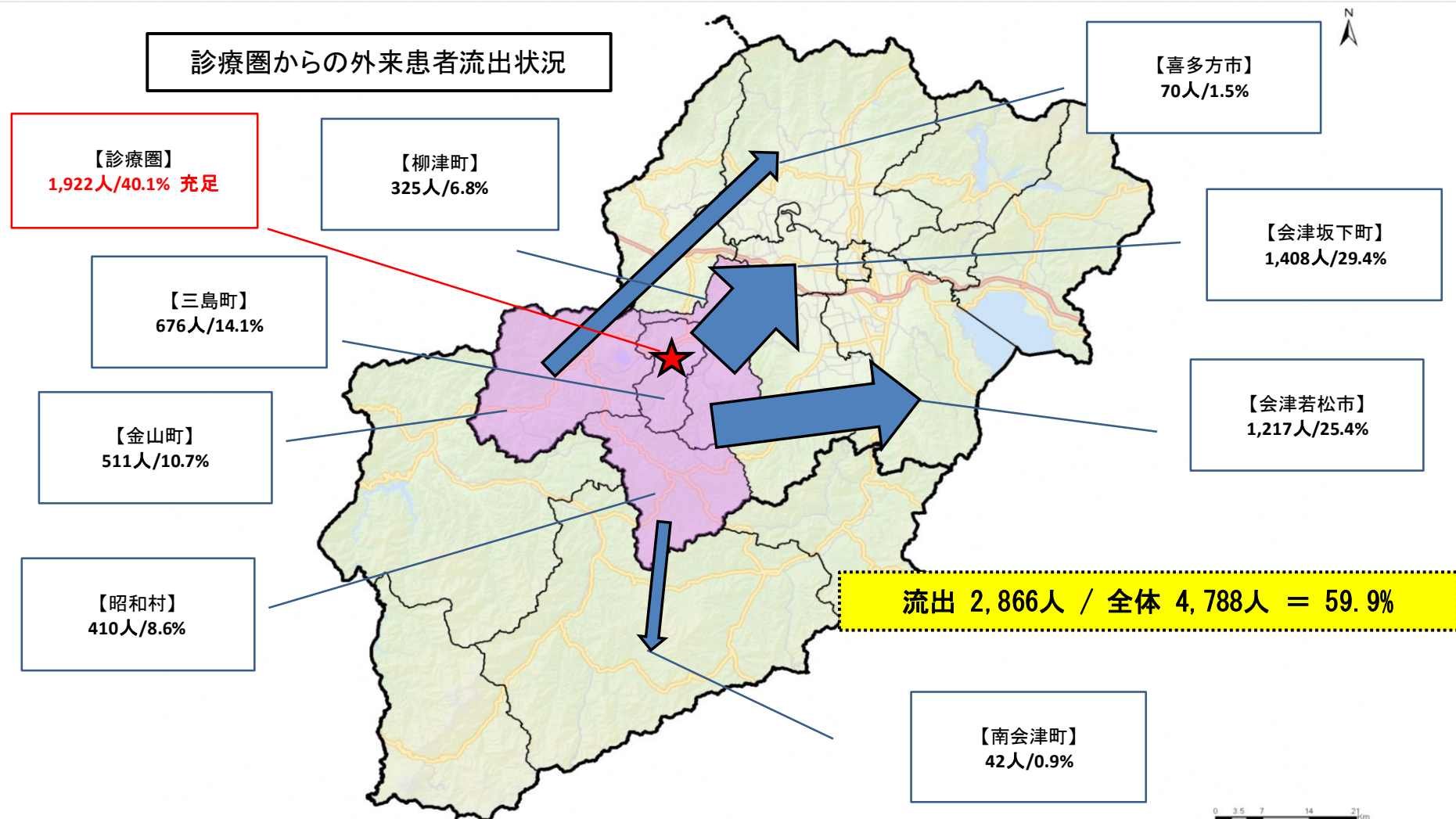
4 医療機関リスト・マップ



5 患者流出状況（外来）

■ 外来患者の約6割が診療圏外に流出。

特に、会津若松市・会津坂下町への流出が大きく、5割以上となっている。



5 患者流出状況（外来）

疾病大分類別外来実患者数のランキング

No.	疾病大分類	診療圏内			診療圏を除く 会津・南会津医 療圏内	会津・南会津 医療圏外	合計	全体の割合
		福島県立 宮下病院	その他 診療圏内					
1	循環器系の疾患	328	735	1,063	553	20	1,636	34.2%
2	筋骨格系及び結合組織の疾患	90	40	130	578	15	723	15.1%
3	内分泌、栄養及び代謝疾患	106	238	344	225	8	577	12.1%
4	眼及び付属器の疾患		4	4	398	15	417	8.7%
5	消化器系の疾患	30	75	105	97		202	4.2%
6	新生物	13	8	21	158	11	190	4.0%
7	呼吸器系の疾患	26	42	68	103	4	175	3.7%
8	神経系の疾患	20	44	64	84	8	156	3.3%
9	腎尿路生殖器系の疾患	3	10	13	133	1	147	3.1%
10	精神及び行動の障害	12	19	31	102	6	139	2.9%
11	損傷、中毒及びその他の外因の影響	14	5	19	85	5	109	2.3%
12	皮膚及び皮下組織の疾患	4	3	7	94	3	104	2.2%
13	感染症及び寄生虫症	8	10	18	62	5	85	1.8%
14	病状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	16	9	25	47	1	73	1.5%
15	耳及び乳様突起の疾患	3	4	7	36		43	0.9%
16	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3		3	5	1	9	0.2%
17	先天奇形、変形及び染色体異常				3		3	0.1%
	合計	676	1,246	1,922	2,763	103	4,788	100.0%

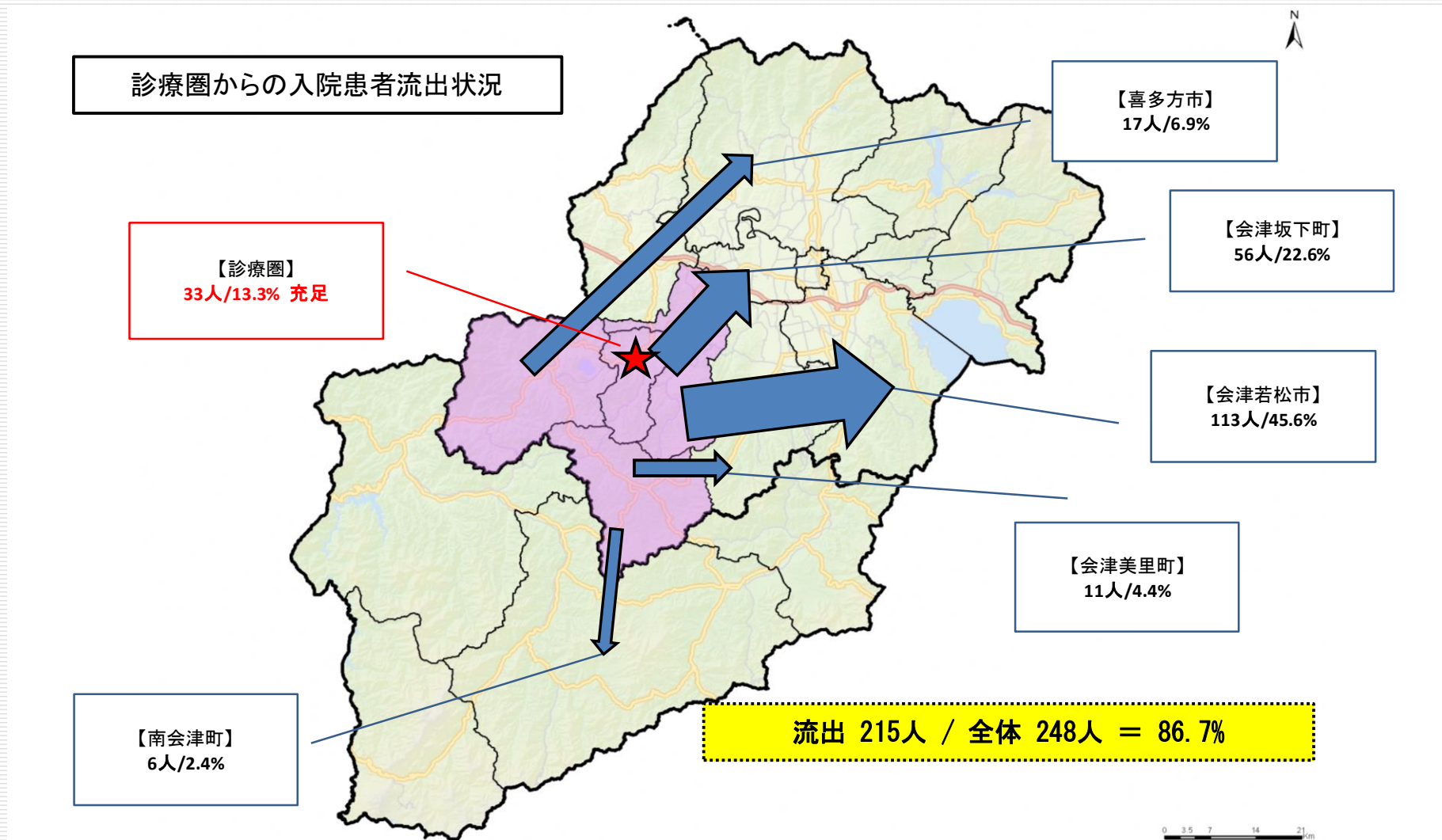
疾病大分類別外来延者数のランキング

No.	疾病大分類	診療圏			診療圏を除く 会津・南会津医 療圏内	会津・南会津 医療圏外	合計	全体の割合
		福島県立 宮下病院	その他 診療圏内					
1	循環器系の疾患	467	1,067	1,534	730	27	2,291	33.7%
2	筋骨格系及び結合組織の疾患	158	55	213	867	30	1,110	16.3%
3	内分泌、栄養及び代謝疾患	144	310	454	280	9	743	10.9%
4	眼及び付属器の疾患		4	4	489	16	509	7.5%
5	腎尿路生殖器系の疾患	7	11	18	335	2	355	5.2%
6	消化器系の疾患	52	115	167	115		282	4.2%
7	新生物	22	15	37	219	15	271	4.0%
8	呼吸器系の疾患	30	77	107	127	4	238	3.5%
9	神経系の疾患	28	71	99	100	14	213	3.1%
10	精神及び行動の障害	18	39	57	127	7	191	2.8%
11	損傷、中毒及びその他の外因の影響	29	11	40	120	6	166	2.4%
12	感染症及び寄生虫症	19	20	39	95	6	140	2.1%
13	皮膚及び皮下組織の疾患	4	4	8	112	4	124	1.8%
14	病状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	19	11	30	57	1	88	1.3%
15	耳及び乳様突起の疾患	5	5	10	47		57	0.8%
16	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5		5	7	2	14	0.2%
17	先天奇形、変形及び染色体異常				3		3	0.04%
	合計	1,007	1,815	2,822	3,830	143	6,795	100.0%

5 患者流出状況（入院）

■ 入院患者の8割以上が診療圏外に流出。

特に、会津若松市・会津坂下町への流出が大きく、約7割となっている。



5 患者流出状況（入院）

疾病大分類別入院実患者数のランキング

No.	疾病大分類	福島県立宮下病院 (診療圏内)	診療圏を除く会津・ 南会津医療圏内	会津・南会津 医療圏外	合計	全体の割合
1	循環器系の疾患	13	41	1	55	22.2%
2	損傷、中毒及びその他の外因の影響	2	30	3	35	14.1%
3	新生物	3	21	2	26	10.5%
4	精神及び行動の障害	1	18	1	20	8.1%
5	筋骨格系及び結合組織の疾患	2	16	1	19	7.7%
6	消化器系の疾患	4	13		17	6.9%
7	呼吸器系の疾患	2	12	1	15	6.0%
8	神経系の疾患	1	13		14	5.6%
9	眼及び付属器の疾患		13	1	14	5.6%
10	内分泌、栄養及び代謝疾患	2	8	1	11	4.4%
11	腎尿路生殖器系の疾患	1	6	1	8	3.2%
12	感染症及び寄生虫症	2	5		7	2.8%
13	病状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの		3		3	1.2%
14	耳及び乳様突起の疾患		2		2	0.8%
15	皮膚及び皮下組織の疾患		2		2	0.8%
	合計	33	203	12	248	100.0%

疾病大分類別入院延者数のランキング

No.	疾病大分類	福島県立宮下病院 (診療圏内)	診療圏を除く会津・ 南会津医療圏内	会津・南会津 医療圏外	合計	全体の割合
1	循環器系の疾患	166	621	15	802	21.2%
2	損傷、中毒及びその他の外因の影響	25	482	35	542	14.4%
3	精神及び行動の障害	25	437	31	493	13.1%
4	筋骨格系及び結合組織の疾患	19	324	31	374	9.9%
5	新生物	15	310	8	333	8.8%
6	神経系の疾患	24	259		283	7.5%
7	呼吸器系の疾患	34	208	2	244	6.5%
8	内分泌、栄養及び代謝疾患	32	147	31	210	5.6%
9	消化器系の疾患	54	114		168	4.5%
10	腎尿路生殖器系の疾患	8	62	31	101	2.7%
11	感染症及び寄生虫症	20	59		79	2.1%
12	皮膚及び皮下組織の疾患		62		62	1.6%
13	病状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの		47		47	1.2%
14	眼及び付属器の疾患		29	3	32	0.8%
15	耳及び乳様突起の疾患		5		5	0.1%
	合計	422	3,166	187	3,775	100.0%

6 人口推計

■ 診療圏の将来人口推計は、次の2つのパターンで行った。

- ①「診療圏（柳津町・三島町・金山町・昭和村）の人口ビジョン（平成27年度）」による将来人口推計調査結果（「人口ビジョン」）
- ②「国勢調査（2010年10月・2015年10月）」の2時点における人口増減率を踏まえた将来人口推計調査結果（「国勢調査」）

■ 「人口ビジョン」「国勢調査」とともに、診療圏の人口は減少傾向。

診療圏の将来人口推計（人口ビジョン）

		2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
診療圏	人	8,652	7,670	6,866	6,184	5,622	5,148	4,713
	倍率	-	88.7%	79.4%	71.5%	65.0%	59.5%	54.5%
柳津町	人	3,535	3,175	2,910	2,676	2,477	2,303	2,145
	倍率	-	89.8%	82.3%	75.7%	70.1%	65.2%	60.7%
三島町	人	1,661	1,457	1,280	1,128	1,000	884	787
	倍率	-	87.7%	77.1%	67.9%	60.2%	53.3%	47.4%
金山町	人	2,139	1,846	1,588	1,372	1,197	1,054	932
	倍率	-	86.3%	74.2%	64.1%	55.9%	49.3%	43.6%
昭和村	人	1,316	1,193	1,088	1,007	949	906	849
	倍率	-	90.7%	82.7%	76.5%	72.1%	68.8%	64.5%

※各市町村のピーク年を橙色表示

診療圏の将来人口推計（国勢調査）

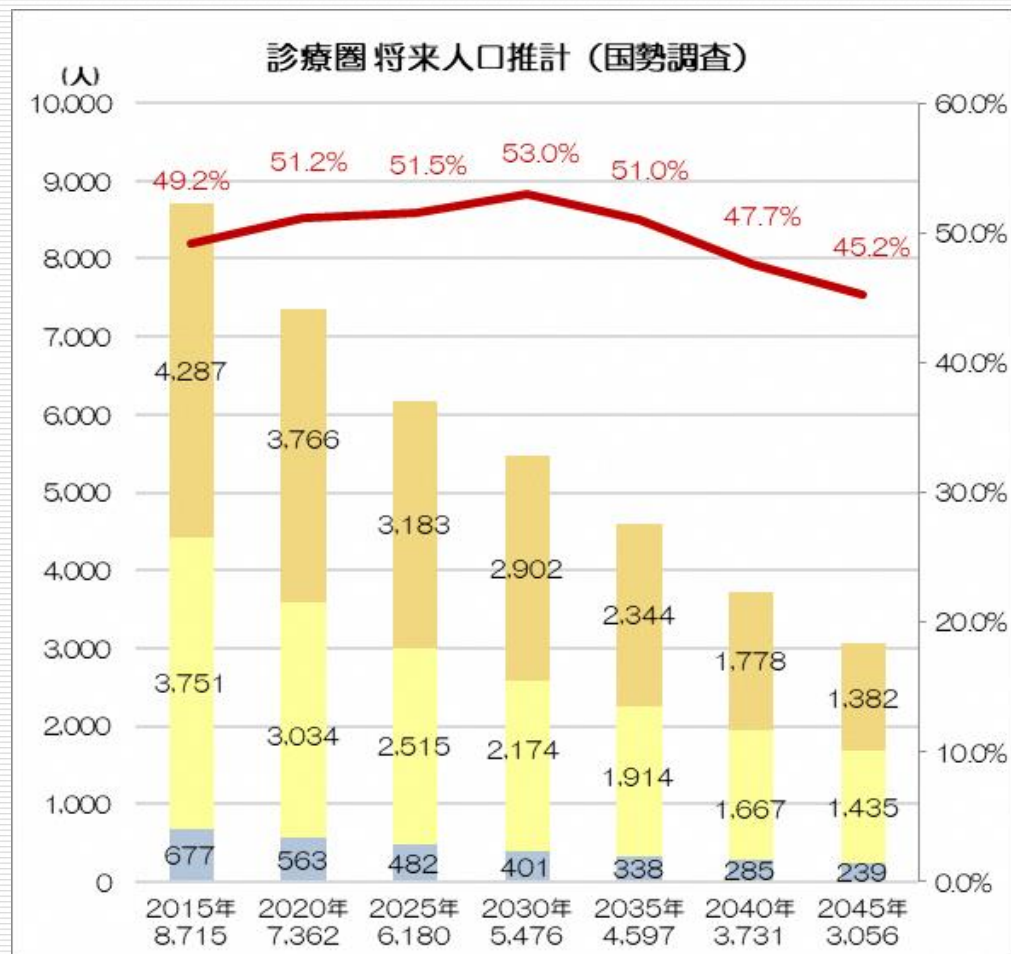
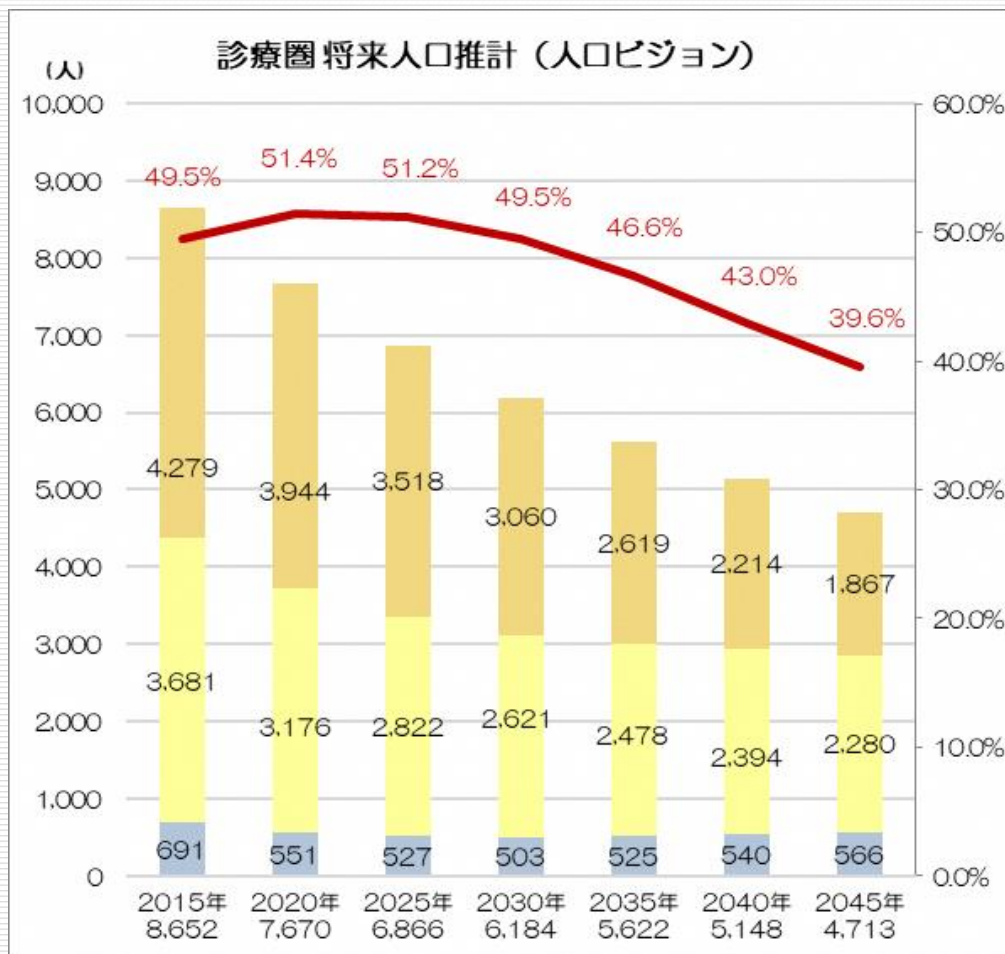
		2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
診療圏	人	8,715	7,362	6,180	5,476	4,597	3,731	3,056
	倍率	-	84.5%	70.9%	62.8%	52.7%	42.8%	35.1%
柳津町	人	3,536	3,024	2,547	2,276	1,910	1,537	1,266
	倍率	-	85.5%	72.0%	64.4%	54.0%	43.5%	35.8%
三島町	人	1,668	1,406	1,172	1,077	880	723	618
	倍率	-	84.3%	70.2%	64.6%	52.8%	43.3%	37.1%
金山町	人	2,189	1,805	1,497	1,267	1,068	853	698
	倍率	-	82.4%	68.4%	57.9%	48.8%	39.0%	31.9%
昭和村	人	1,322	1,128	965	856	738	618	474
	倍率	-	85.3%	73.0%	64.7%	55.8%	46.7%	35.8%

※各市町村のピーク年を橙色表示

6 人口推計

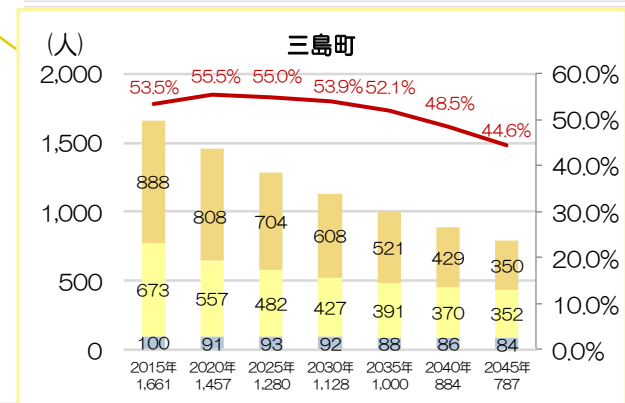
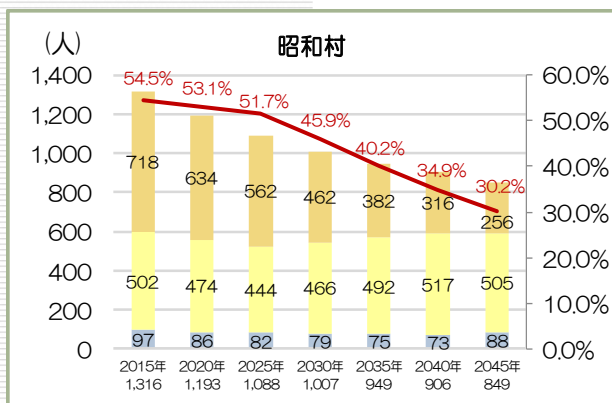
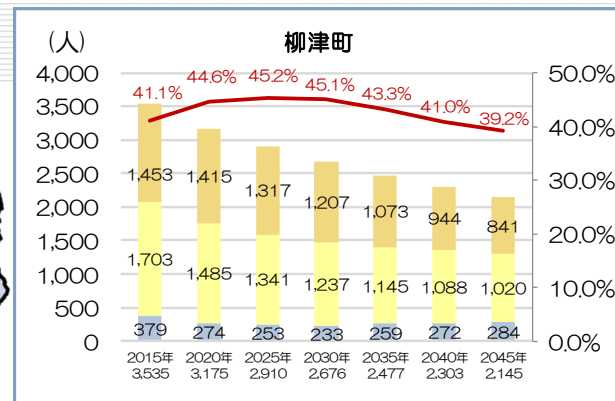
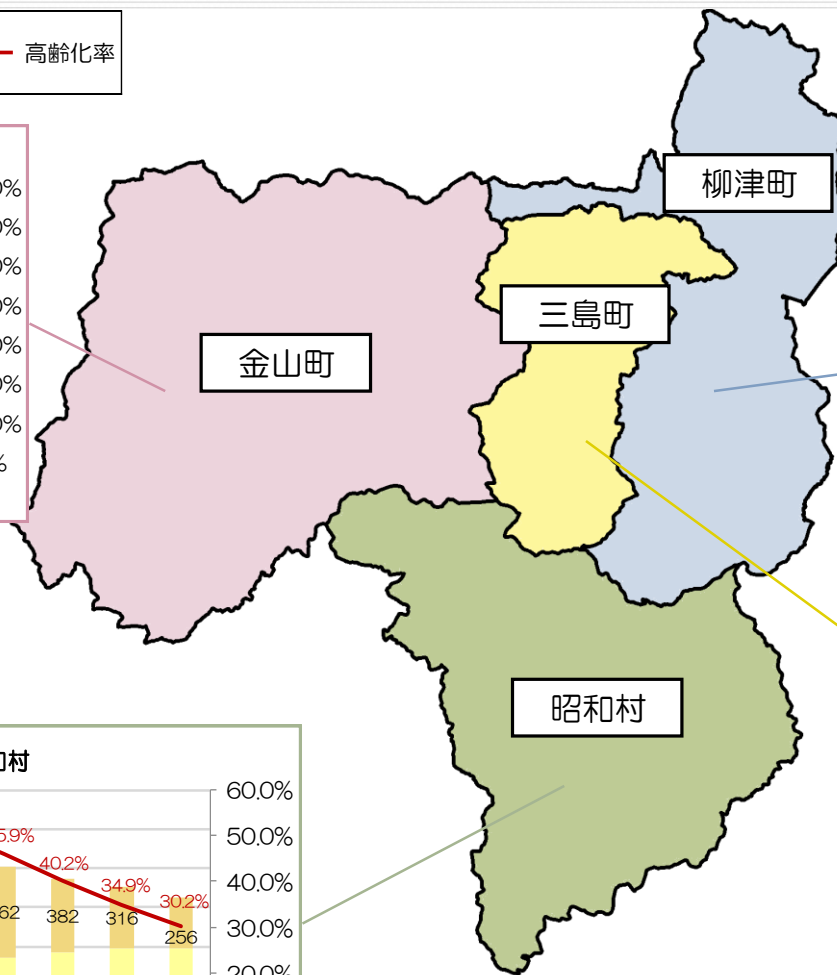
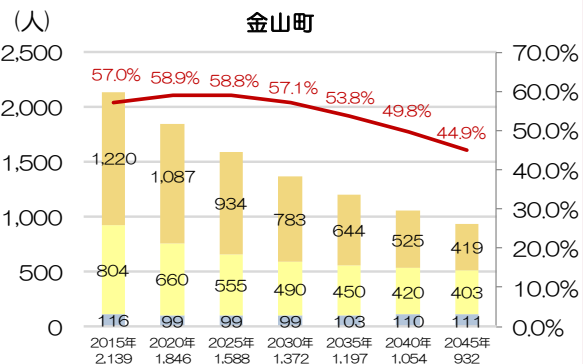
診療圏の将来人口推計（人口ビジョン・国勢調査）

年齢区分凡例
 0～14歳
 15～64歳
 65歳～
 高齢化率



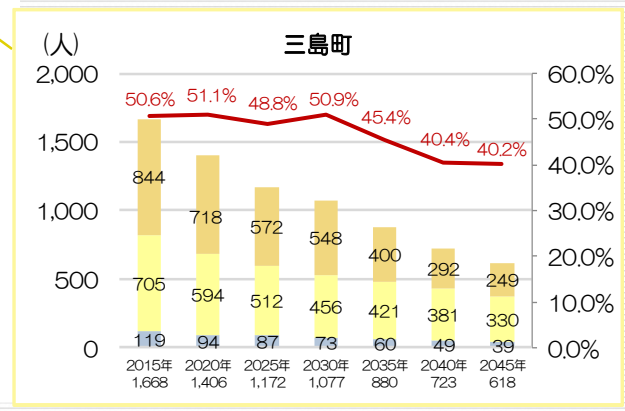
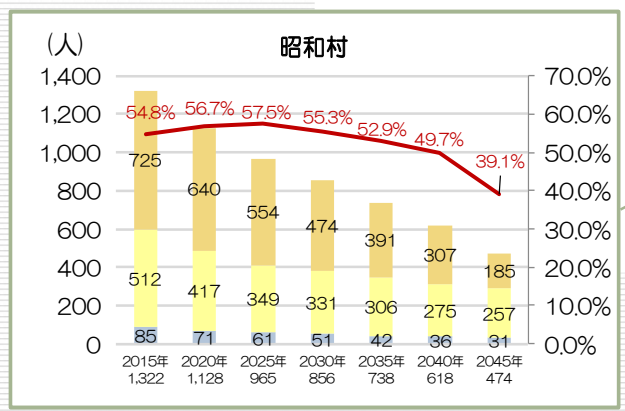
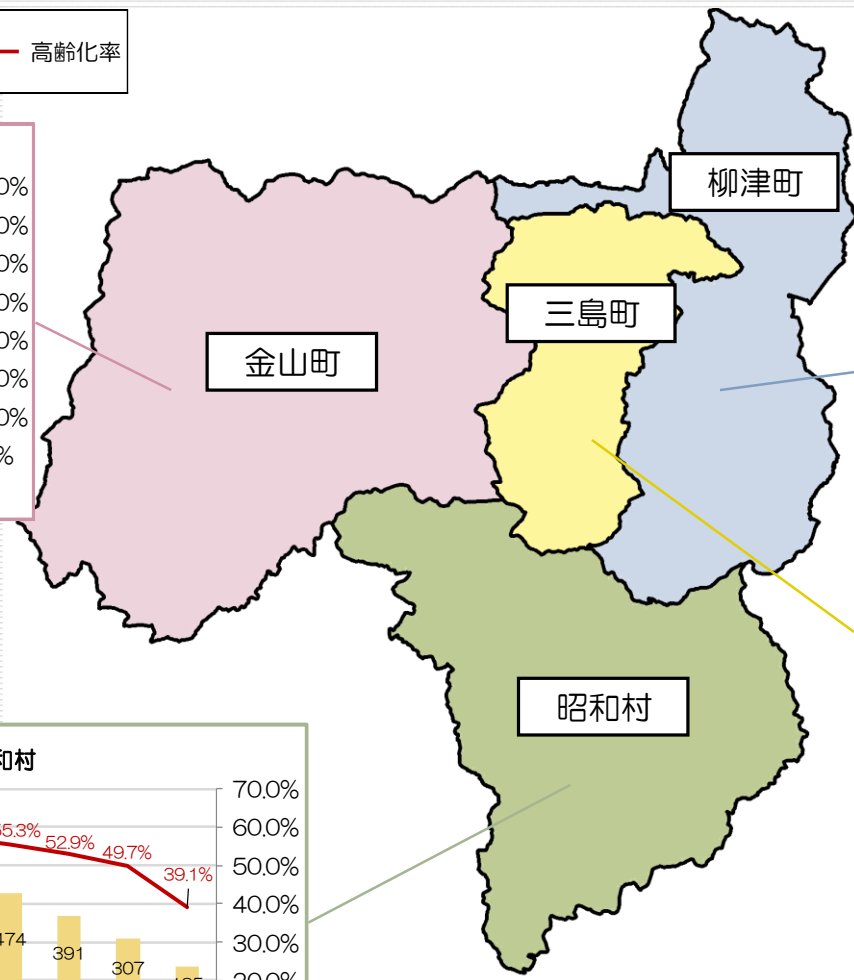
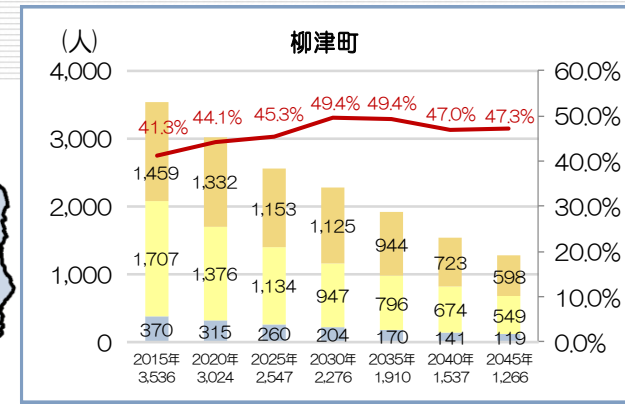
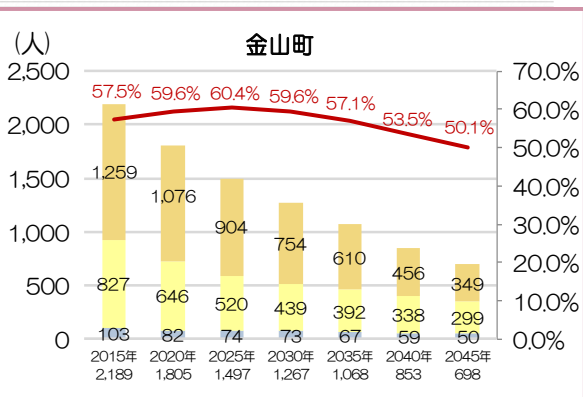
6 人口推計

診療圏の将来人口推計（人口ビジョン）



6 人口推計

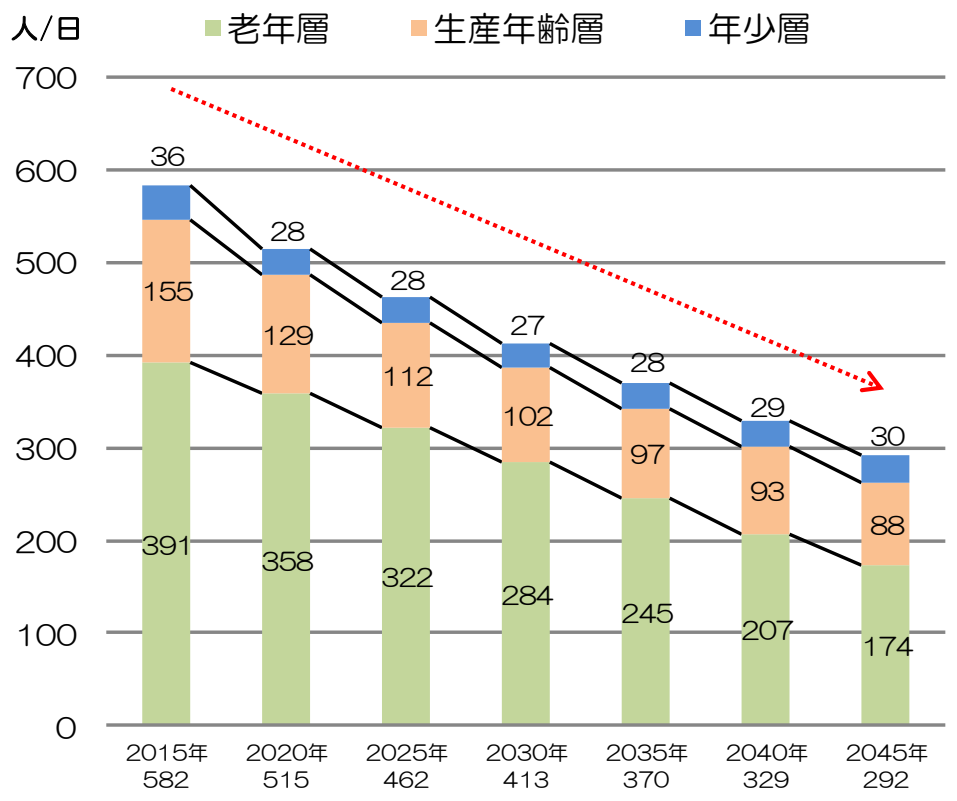
診療圏の将来人口推計（国勢調査）



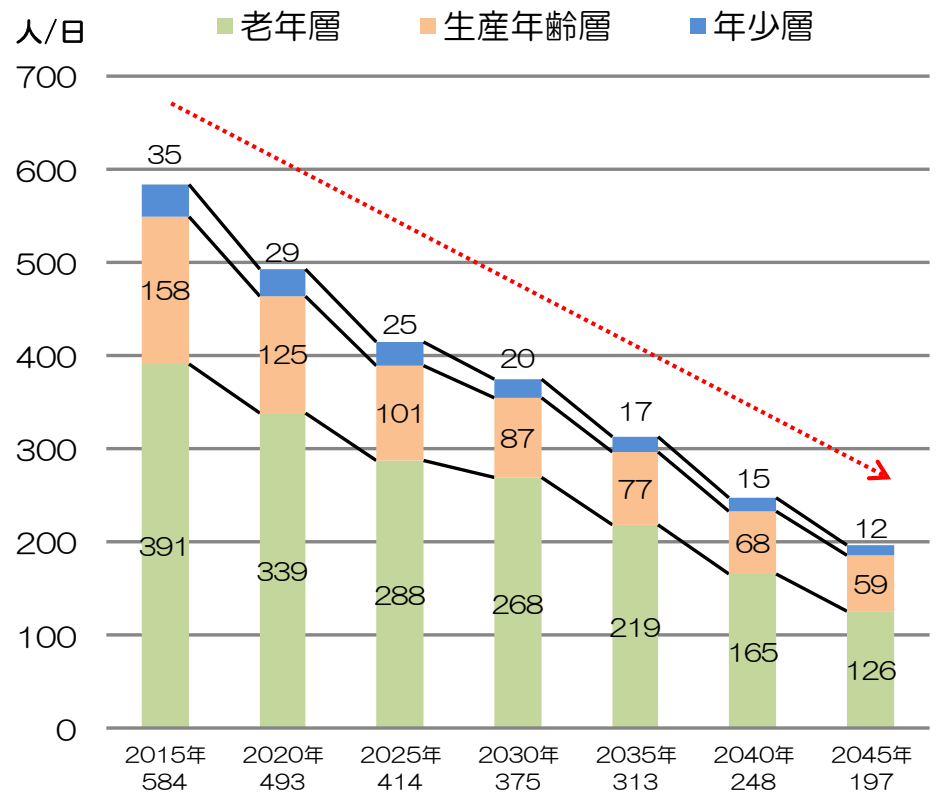
7 患者推計（外来）

- 1日当たりの**外来患者数**は、診療圏の人口減少に比例して、**減少**することが予測される。

診療圏 年齢階層別外来患者の将来推計
(人口ビジョン)



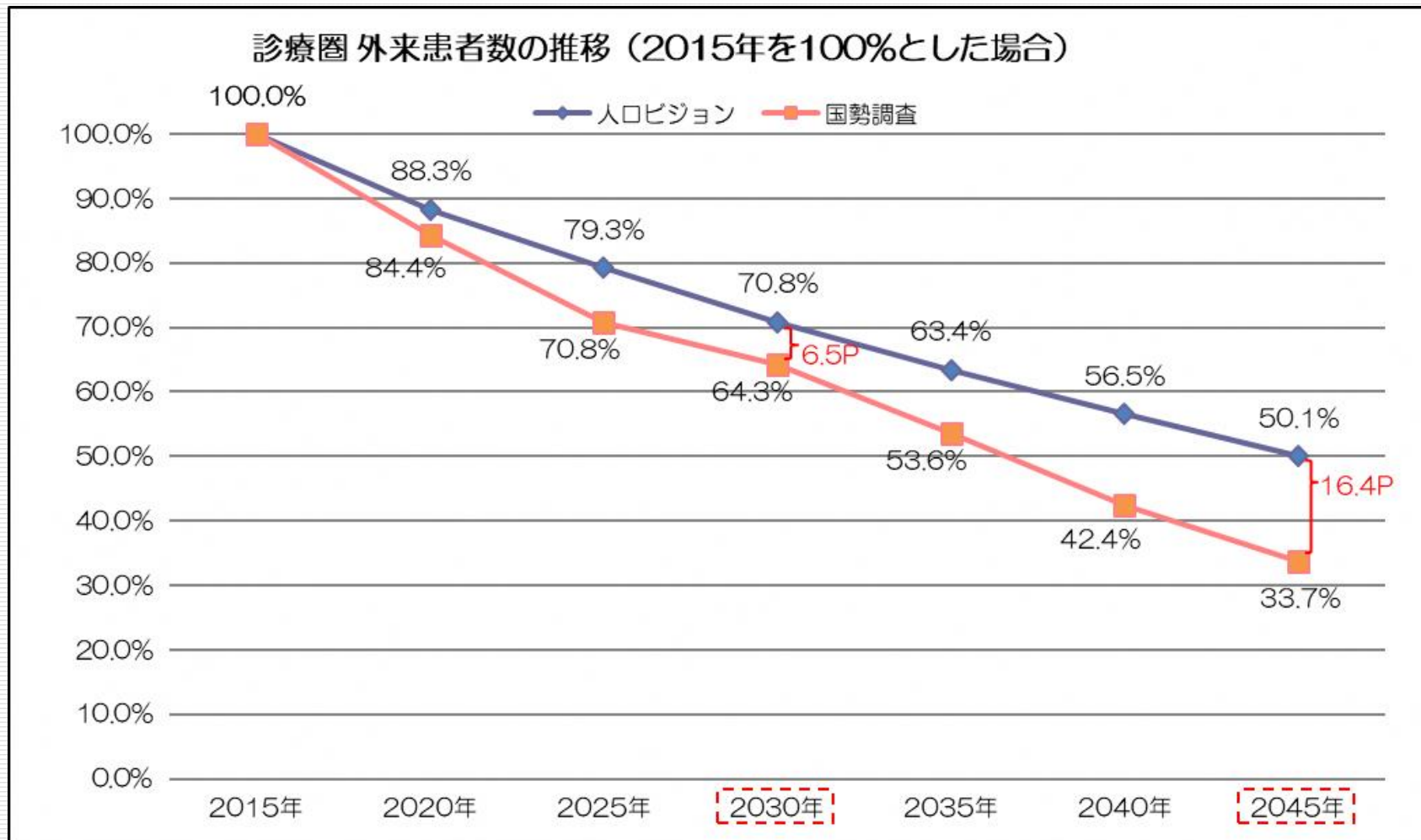
診療圏 年齢階層別外来患者の将来推計
(国勢調査)



※厚生労働省 保健統計室「平成29年患者調査 受療率（人口10万対），性・年齢階級×傷病大分類×入院-外来・都道府県別（外来）」

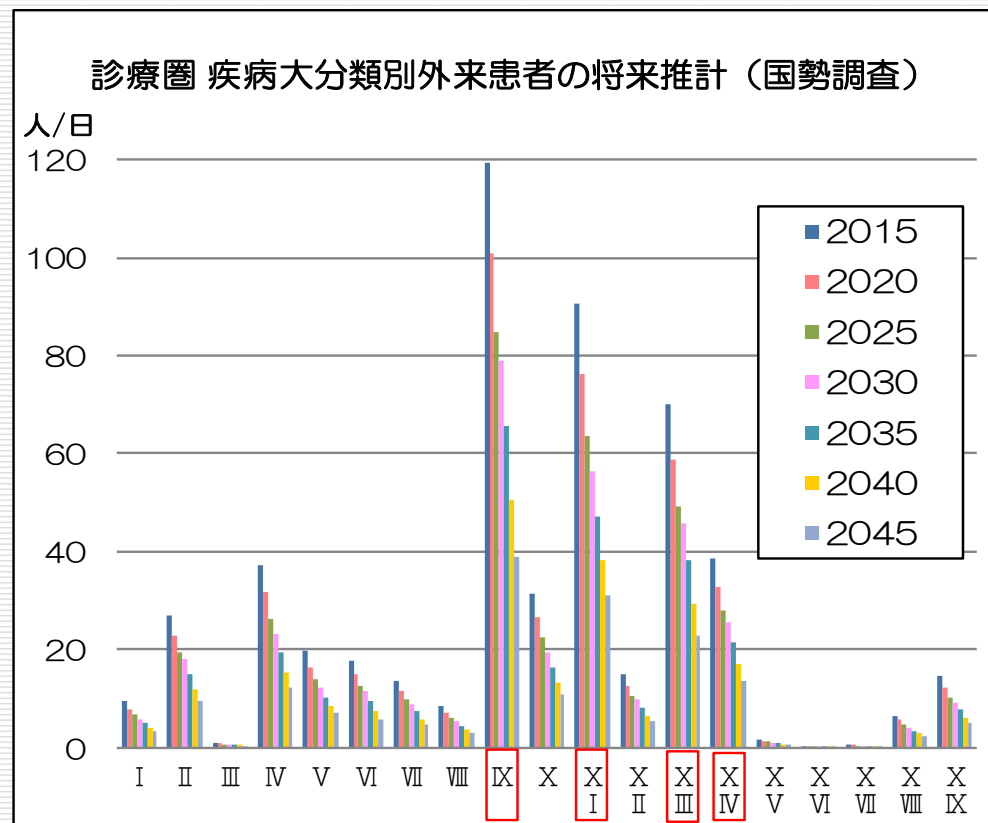
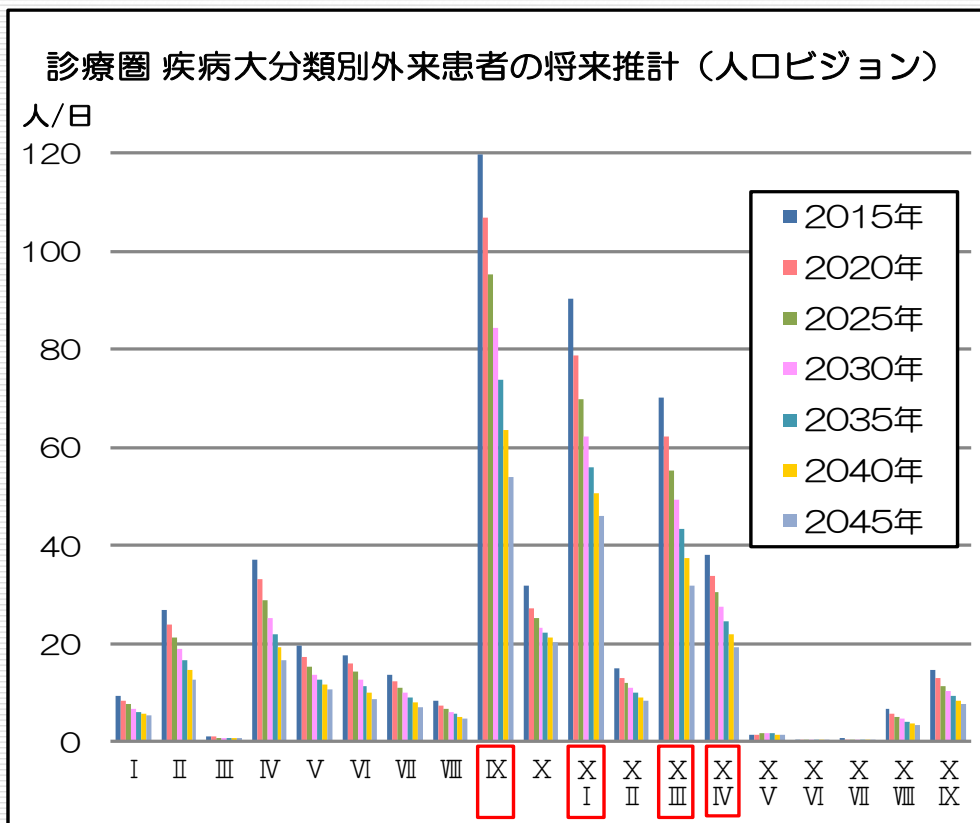
7 患者推計（外来）

- 外来患者推計より、対2015年比で**2030年には70.8%~64.3%、2045年には50.1%~33.7%まで減少**することが予測される。



7 患者推計（外来）

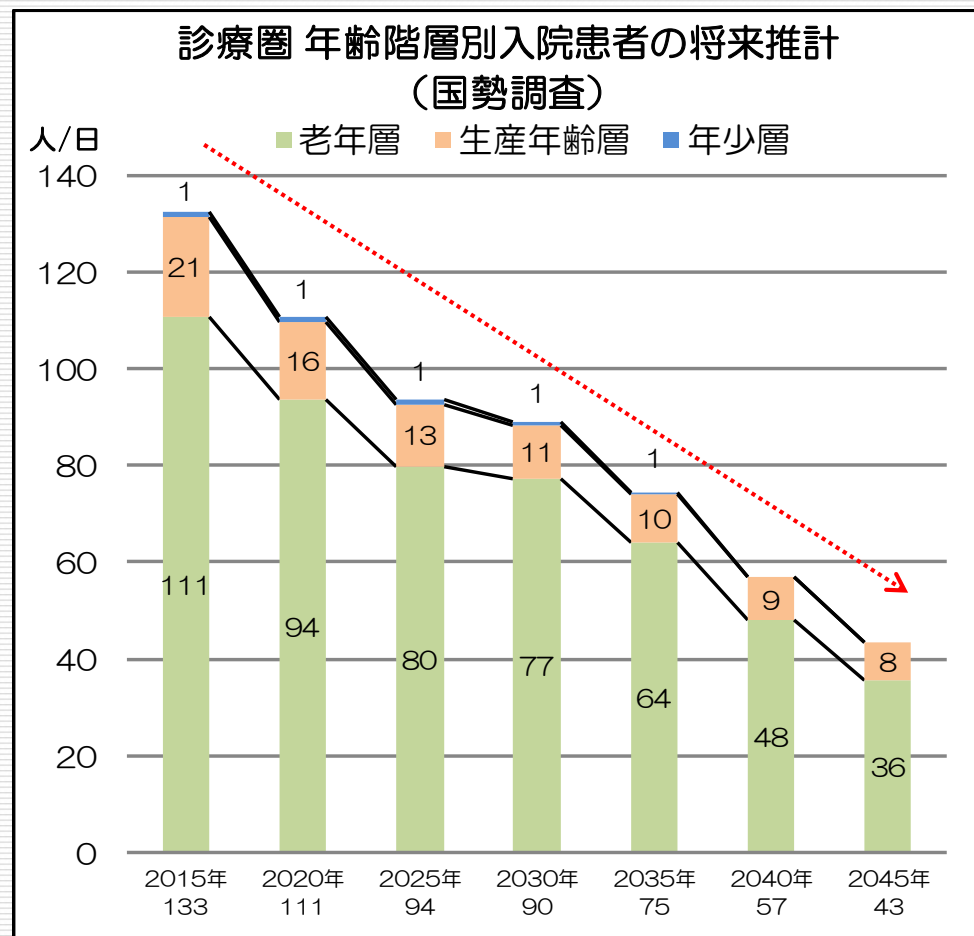
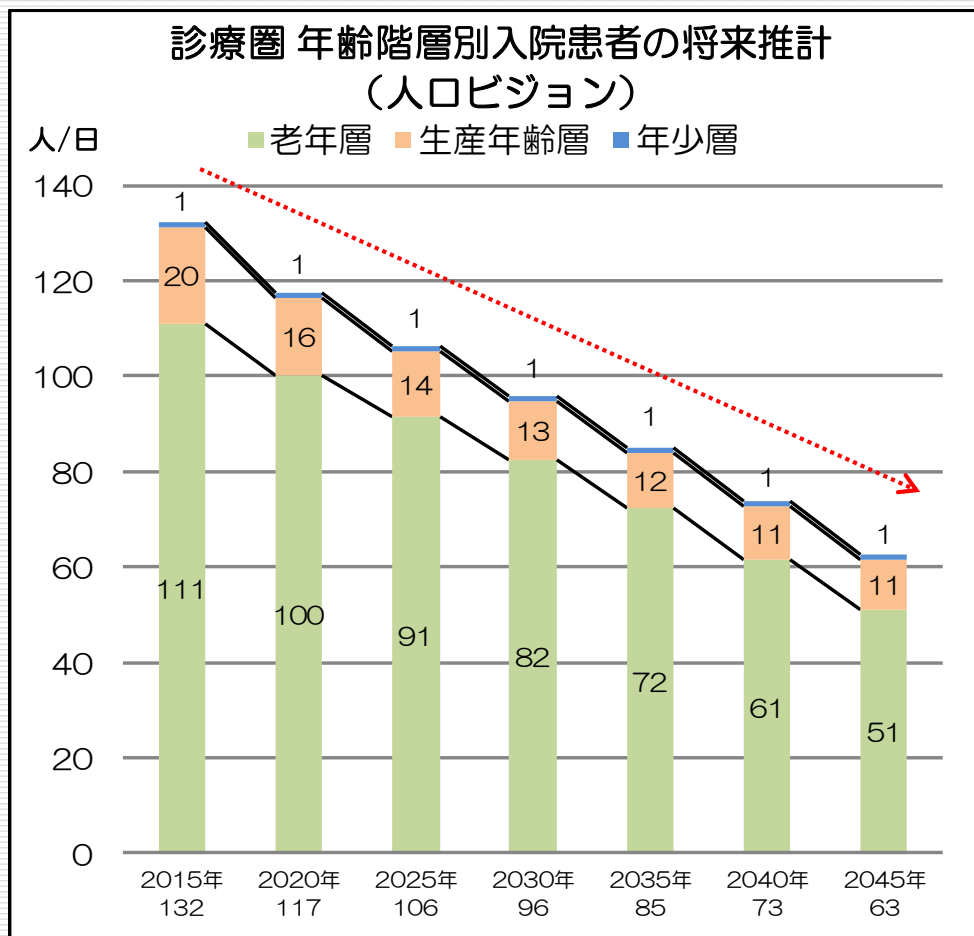
- 疾病別では、Ⅸ循環器系、ⅩⅠ消化器系、ⅩⅢ筋骨格系及び結合組織、ⅩⅣ腎尿路生殖器系の順に多いが、**全疾病で外来患者数の減少**が予測される。



I：感染症及び寄生虫症、II：新生物、III：血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害、IV：内分泌、栄養及び代謝疾患、V：精神及び行動の障害、VI：神経系の疾患、VII：眼及び付属器の疾患、VIII：耳及び乳様突起の疾患、IX：循環器系の疾患、X：呼吸器系の疾患、XI：消化器系の疾患、XII：皮膚及び皮下組織の疾患、XIII：筋骨格系及び結合組織の疾患、XIV：腎尿路生殖器系の疾患、XV、妊娠、分娩及び産じょく、XVI：周産期に発生した病態、XVII：先天奇形、変形及び染色体異常、XVIII：症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの、XIX：損傷、中毒及びその他の外因の影響

7 患者推計（入院）

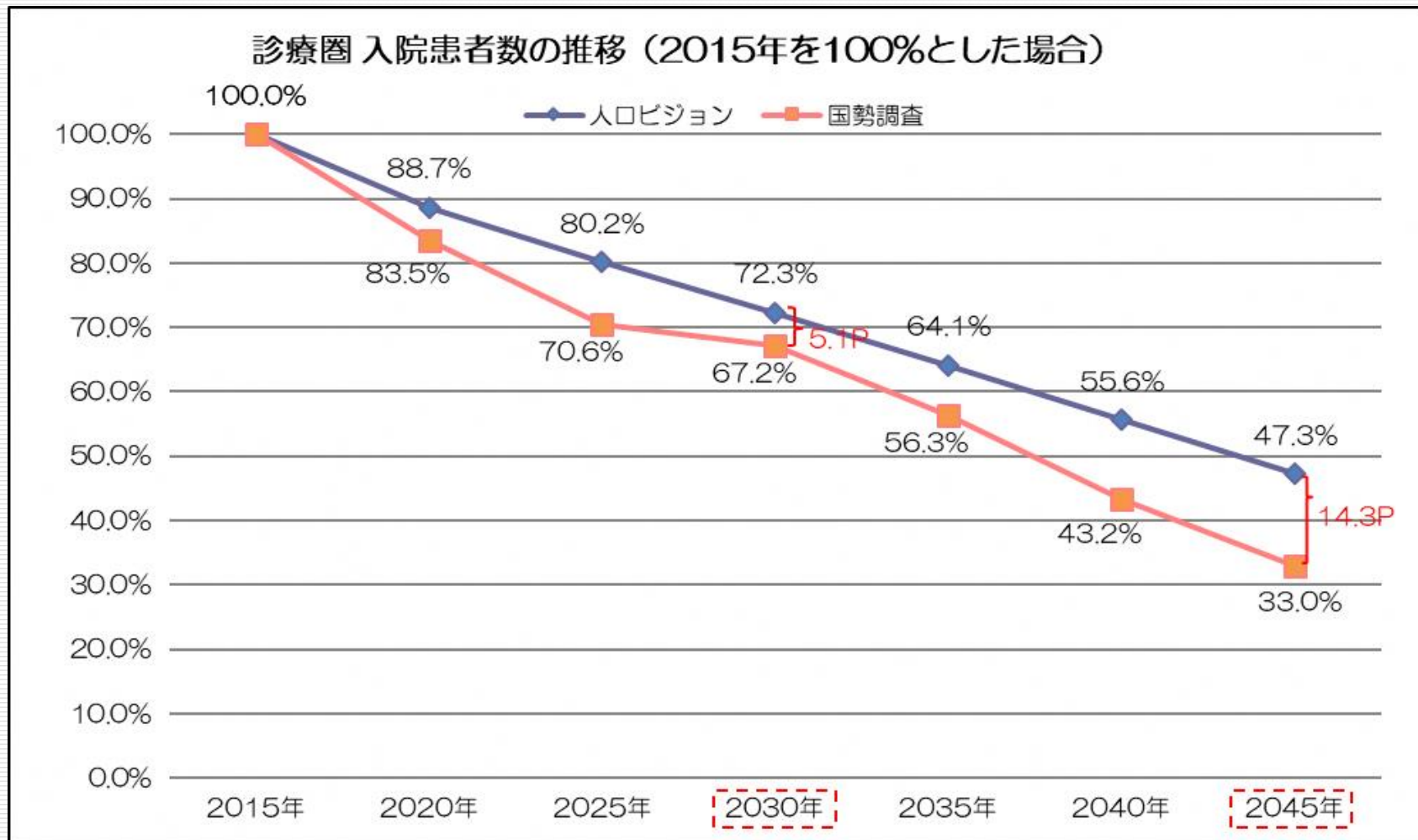
- 1日当たりの入院患者数は、診療圏の人口減少に比例して、減少することが予測される。



※厚生労働省 保健統計室「平成29年患者調査 受療率（人口10万対），性・年齢階級×傷病大分類×入院-外来・都道府県別（入院）」

7 患者推計（入院）

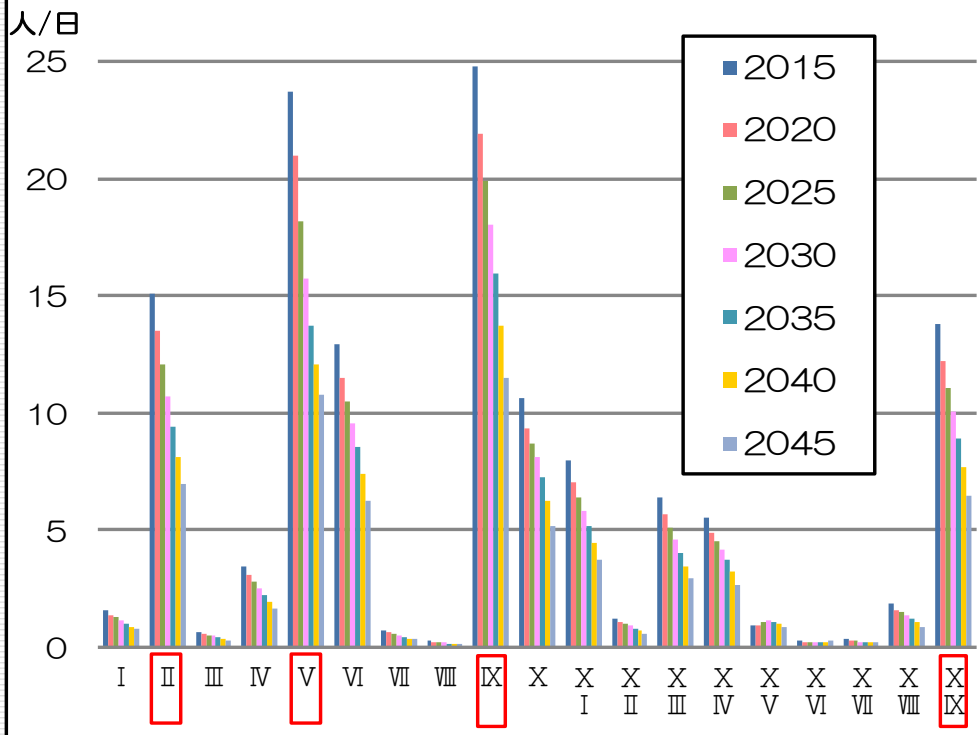
- 入院患者推計より、対2015年比で**2030年には72.3%~67.2%、2045年には47.3%~33.0%まで減少**することが予測される。



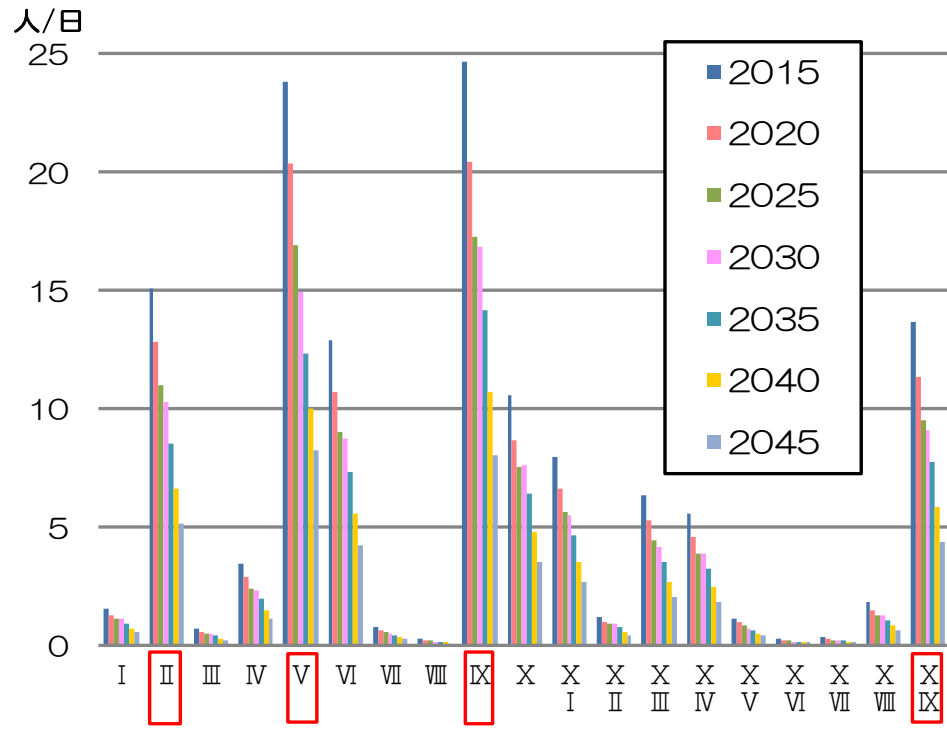
7 患者推計（入院）

- 疾病別では、IX循環器系、V精神及び行動の障害、II新生物、XIX損傷・中毒及びその他の外因の影響の順に多いが、**全疾病で入院患者数の減少が予測される。**

診療圏 疾病大分類別入院患者の将来推計（人口ビジョン）



診療圏 疾病大分類別入院患者の将来推計（国勢調査）



I：感染症及び寄生虫症、II：新生物、III：血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害、IV：内分泌、栄養及び代謝疾患、V：精神及び行動の障害、VI：神経系の疾患、VII：眼及び付属器の疾患、VIII：耳及び乳様突起の疾患、IX：循環器系の疾患、X：呼吸器系の疾患、XI：消化器系の疾患、XII：皮膚及び皮下組織の疾患、XIII：筋骨格系及び結合組織の疾患、XIV：腎尿路生殖器系の疾患、XV、妊娠、分娩及び産じょく、XVI：周産期に発生した病態、XVII：先天奇形、変形及び染色体異常、XVIII：症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの、XIX：損傷、中毒及びその他の外因の影響